雫石町の観光マスコットキャラクター

「しずくちゃん」。雫石あねっこをモチーフにした、

可愛らしいキャラクターです。

令和2年(2020年)

雫石町観光客入込調査報告書

雫石町観光商工課

目　次

Ⅰ. 調査概要

１　雫石町における観光統計調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
（１）調査の目的
（２）各統計調査種目
（３）調査方法

２　調査・本書に関する注意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
（１）調査に関する事項
（２）本書に関する事項

３　用語の定義・・・　４
（１）入込調査に関する用語
（２）社会的要因に関する用語

４　入込調査ポイント（観光施設）一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７

Ⅱ. 本編

１　観光レクリエーション客の入込動向・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８

２　観光地年別入込状況・・・12

３　観光地別月別入込状況・・・15

４　観光資源別入込状況・・・19

５　利用交通機関の状況・・・21

６　県外教育旅行客の入込状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

７　外国人観光客の入込状況・・23

８　2019～2020シーズン・スキー客入込状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

９　雫石町観光レクリエーション入込調査数の推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

Ⅰ．調査概要

1　雫石町における観光統計調査の概要

（１）調査の目的

雫石町内の観光地における観光客の動向等を把握し、効果的な観光振興策を進めるための基礎資料を得ることを目的とする。

（２）各統計調査種目

①基本統計

ア. 観光レクリエーション客入込調査

観光レクリエーション客の次の項目について、毎月調査を実施。

・県内・県外別入込数
・日帰・宿泊別入込数
・利用交通機関別入込数

②その他の統計

ア. 外国人観光客入込調査

外国人観光客の入込数について、国別（日帰・宿泊別）に毎月調査を実施。

イ. 教育旅行客入込調査

学校、学習塾、スポーツ合宿など、教育や学習の一環として訪問した教育旅行客の次の項目について、毎月調査を実施。（教育旅行に含まれるものは、修学旅行、林間学校、スキー旅行、スポーツ合宿(大会)など。）

・都道府県別
・学校数（数）
・人員
・見学・体験等
・宿泊の有無

ウ. シーズン・スキー客入込調査

冬季の観光振興を図るための基礎資料を得ることを目的に、スキーのシーズンに合わせ、前年の 12 月からシーズンに該当する年の 4 月までを期間として、雫石町内 3 つのスキー場を対象に毎月実施。

（３）調査方法

毎月調査については、依頼文書及び調査様式を送付し、様式内に必要事項を記入のうえ、メール、FAX 等で担当まで報告。また、毎月の報告期限については依頼文書において照会している。

２　調査・本書に関する注意事項

（１）調査に関する事項

本調査は、平成 21 年雫石町入込調査報告書まで岩手県の共通基準に基づいた調査により、入込客数の集計を行ない報告書にしていた。それまでに岩手県が行なっていた調査は、従来の全国共通基準に従った方法であったが、その共通基準が平成 22 年に大幅な変更となった。

これに伴い、岩手県では平成 22 年 2 月 12 日に観光入込統計に関する共通基準説明会を行ない、その中で平成 22 年調査より調査基準・施設などを大幅に変更することとした。主な変更点としては次のとおりである。

①観光レクリエーション客入込統計の主な変更点（平成 22 年 2 月、岩手県）

項　目	平成 21 年以前の調査基準 ［調査名：観光レクリエーション客入込調査］	平成 22 年以降の調査基準 ［調査名：観光地点等入込客数調査］
調査地点	・市町村が定める調査地点	・月 1 回以上の頻度で訪問する人数の割合が半 分未満と判断される地点 ・観光入込客数が適切に把握できる地点 ・前年の入込客数が年間入込客数 1 万人以上もしくは前年の特定月の入込客数 5 千人以上の地点
調査箇所数	124 観光地（754 箇所以上）	約 350 箇所
報告回数	年 4 回（四半期毎）	年 4 回（四半期毎）
公表回数	年 1 回（県観光統計概要として公表）	年 4 回（四半期毎）
共通基準に移行した場合に想定される事項	・調査箇所数が減少するため、算定する観光客数が減少する。 ・また、公表値は延人数ではなく実人員統計となる。 ・共通基準に完全移行した場合、他県等との地域間比較は可能となるが、本県の過去データとの比較分析ができなくなる。	

これは、全国共通基準に基づき岩手県で行なう調査である。しかし、市町村毎の調査については県で行なう統計調査と統一する必要がない旨の説明があったことから、雫石町で行なう入込客数調査については、以前まで行なっていた調査を一部変更し継続することとした。変更事項については次のとおりである。

②観光レクリエーション客入込統計の主な変更点（雫石町）

項　目	平成 21 年以前の調査基準	平成 22 年以降の調査基準
観光資源	・自然系観光資源（温泉以外・温泉） ・人文系観光資源（行・祭事） ・展示見学教育施設 ・野外活動施設（スキー以外・スキー）	・左記標記の観光資源（4 つの観光資源） ・都市型観光資源 ・その他観光資源（道の駅等） ※用語の定義を参照
調査地点	・観光資源に伴った観光施設	・以前までの観光施設 ・新たな観光資源により追加した観光施設 （道の駅「雫石あねっこ」(売店・レストラン)、味力レストラン雫(雫石銀河ステーション内)、農家レストラン「らら」、松ぼっくり）
調査箇所数	94 箇所	97 箇所
公表回数	年 2 回（速報版・確定版）	年 2 回（速報版・確定版）
観光資源の追加理由	・以前までの調査については、食・グルメ、その他都市型観光（買物等）、道の駅（入浴施設以外）を含めておらず、雫石町内への正確な入込客数を把握できていなかった。そこで、平成 22 年より都市型観光資源、その他観光資源（道の駅等）を追加して、より正確な入込客数を把握することとした。 ・都市型観光資源、その他観光資源（道の駅等）は、現在、岩手県が行なっている観光統計基準にあるもので、平成 22 年より新たに追加された観光資源である。この観光資源が追加になったことから、当町の統計調査でも追加することとした。	
想定される事項	・観光資源の追加に伴い施設を増加したため、当町の過去データとの比較分析ができなくなることが懸念される。	

（２）本書に関する事項

雫石町観光客入込調査報告書については、平成 28 年より過去 5 年間のデータが整ったことから、本編において平成 22 年以降に行なった調査基準を用いたデータで比較分析を行ない、参考資料で平成 21 年以前の調査基準を用いた平成 27 年までの推移を記載する。

３　用語の定義

本書で使用する主な統計用語の定義は、次に説明しているとおりである。

（出典先：平成 29 年雫石町観光統計調査要領）

（１）入込調査に関する用語

①【観光レクリエーション客】

居住地が観光地の地域内であるか否か、若しくは、外出距離の遠近にかかわらず、観光レクリエーションの目的で、雫石町内の観光施設、行・祭事、イベントなどを訪問した者をいう。

②【人回】

観光レクリエーション客の入込数の単位であり、令和 2 年 12 月末日において、雫石町内の観光施設、行・祭事、イベントをゲートとしてカウントする延べ人員数をいう。

③【外国人観光客】

観光施設、行・祭事、イベントなどに、観光レクリエーションの目的で訪問した外国人客をいう。

④【県外教育旅行客】

学校、学習塾、スポーツ少年団による合宿など、教育や学習、スポーツの一環として、観光施設、行・祭事、イベントなどを訪問した県外に学校が所在する旅行客をいう。

⑤【自然系観光資源】

雫石町内の山岳、高原、湖沼、特殊地形、植物で、観光的に魅力のあるもの及び温泉をいう。

⑥【人文系観光資源】

雫石町内の神社、仏閣、庭園、町並み、旧街道、歴史的建造物、近代的建造物、史跡、名所（文学碑、銅像、墓、生家など)、行・祭事、イベント、郷土芸能、伝統工芸術、地域風俗、味覚などで、観光的に魅力のあるものいう。

⑦【展示見学教育施設】

雫石町内の歴史民俗資料館、美術館、産業観光施設などをいう。

⑧【野外活動施設】

雫石町内のハイキングコース、自然歩道、自然散策路、テニスコート、キャンプ場、ゴルフ場、スキー場、観光農林業、観光牧場、レジャーランド、公園、プール等をいう。

⑨【都市型観光資源】

雫石町内の商業施設、地区・商店街、食・グルメ、その他都市型観光（買物・食等）等をいう。

⑩【その他観光資源】

他に分類されない観光地点のことをいう。また、道の駅やパーキングエリア等はここに含める。ただし、単なる休憩機能のみの施設は除くこととする。

⑪【定路線交通機関】

鉄道、定期バスなど、定期的に運行している交通機関をいう。

⑫【その他（交通機関)】

定路線交通機関、貸切バス、自家用車以外の交通機関のことをいう。例としては、レンタカー等がこれに含まれる。

（２）社会的要因に関する用語

〇主な用語

①【新型コロナウィルス(COVID-19) 】

2019年12月に中国・武漢市で確認された原因不明の肺炎に端を発する、新型ウィルスによる感染症。中国国内での爆発的な感染拡大の後、全世界にも感染が拡大。重症化による死亡者急増により、各国で都市のロックダウンや渡航禁止/入国制限といった国・地域をまたいだ移動制限が行われるなど、移動が極端に制限されることに。国内でも1月に初の感染例が確認され、その後クルーズ船での集団感染の他、都市部を中心に感染が拡大。3月には東京五輪・パラリンピックの1年延期の決定、全国の小中高校への臨時休校の要請、4月には東京など7都府県に緊急事態宣言が発出され(後に全国に対象拡大)、外出自粛要請がなされた(5月25日全国で緊急事態宣言解除)。その後しばらくは緩やかな感染拡大で推移したが、10月以降再び急速に増加しはじめ、10月末には累計感染者数が100,000人、死者数も1,700人を超える状況となった。

県内では7月まで感染確認ゼロが続いていたが、7月29日に初の感染が、8月には町内でも感染が確認された。その後県内での大きな感染拡大は抑えられていたものの、11月に入り飲食店などでクラスターが発生し、12月には累計感染者数が200人を超えた。さらに12月11日には町内の医療施設でもクラスターが発生。職員の他入院患者などにも感染が拡大し、12月31日までにこの施設に関連した感染者数は110人に上った。

また、緊急事態宣言や外出自粛要請などにより町内の施設でも臨時休業、イベントの中止が相次ぎ、国の「Go to トラベル」や町独自の支援策により一時回復傾向は見られたが、大きな影響が出た。

②【GO TOキャンペーン】

新型コロナウィルスの感染拡大による出控え、移動自粛要請などにより多大な影響を受けた旅行業、飲食業、商店などの対する国の支援策。そのうちの「Go To トラベル」は、国内旅行を対象に旅行代金の1/2相当額(上限あり)を国が支援するもの。当初8月からスタート予定だったが、東京発着を除き7月22日から前倒しして開始(10月1日からは東京も対象に)。「Go To トラベル」の効果で町内への来訪者数も徐々に回復し、特に東京が対象に追加された10月以降はほぼ前年同月並みの入込客数にまで戻ったが、首都圏や大都市圏での感染再拡大により11月30日から札幌市と大阪市で、12月28日からは全国で「Go To トラベル」が一時停止されたことで町内でも宿泊のキャンセルが相次ぎ、12月には特に宿泊施設で再び大きな影響を受けた。

③【いわて雪まつり】

平成29年に50回の節目を迎えた岩手の冬の一大イベント。平成30年の第51回から、岩手高原スノーパークをメイン会場とする複数会場で開催。分散開催3年目となる第53回は、岩手高原スノーパーク、休暇村岩手網張温泉、雫石スキー場、小岩井農場まきば園、盛岡市の盛岡手づくり村、滝沢市のビッグルーフ滝沢の他、鶯宿温泉、網張ビジターセンターの町内2会場を加えた全8会場で、2月7日(金)から11日(火・祝日)までの5日間開催した。

④【ONSENガストロノミーウォーキングinみちのく雫石・うぐいすの里・おうしゅく】

「その土地の食、自然、歴史・文化と共に温泉も楽しむ」というウォーキングイベントで、秋田県大館市など全国各地の温泉地で開催されている。滞在型・体験型観光が注目される昨今、「ONSENガストロノミーウォーキング」を通して雫石町および町内温泉地の認知度アップ、魅力の発信、更には観光振興や地域の活性化を図るため、鶯宿温泉周辺を会場に9月20日(日)に開催(岩手県内では初)。新型コロナウィルスの影響で、参加者を東北6県居住者100名に

限定して行ったが、天候もまずまず恵まれ、参加者は色づいた田んぼや逢滝など鶯宿温泉周辺の自然や地元の食などを楽しんだ。

○補足用語

①【全国的な雪不足】

本格的な冬を迎えた令和元年12月以降全国的に降雪が少なく、1月に入っても北海道や信州等の主だったスキー場ですら雪不足でオープンできない状況となり、深刻な影響を受けた。一部ではシーズンを通してクローズとなるスキー場もあった一方で、町内の各スキー場は例年より積雪量は少ないながらも他地域ほどの影響はなく、ほぼ予定通り営業を行うことができた。

②【花巻空港/仙台空港国際定期便運休】

花巻空港へは台湾便と上海便が、仙台空港へはタイ便が定期運行されていたが、新型コロナウィルスの世界的な感染拡大に伴う各国の渡航/入国の制限により利用がストップ。2月以降これらの便が全便が運休となり、5月にはタイ国際航空が経営破綻するに至った。11月以降ビジネス客など一部については渡航/入国の制限が緩和されたが、検疫も含めた入国管理のための国際線発着空港集約により、いずれも運行再開には至っていない。

③【東京オリンピック・パラリンピックの開催延期】

当初2020年7月および8月から開催予定だった東京オリンピック・パラリンピックだが、本年2月以降の世界的な新型コロナウィルスの感染拡大を受け、3月24日に開催延期が決定。その後3月30日に2021年夏の開催に決まった。

④【岩手県/雫石町の観光経済対策】

国による「Go To トラベル」キャンペーンの他にも、岩手県や本町独自の経済対策を実施。岩手県では「県民泊まって応援キャンペーン」として宿泊助成を、本町では町内の宿泊施設や観光施設、飲食店等で利用できる「しずくいし旅行券」、「雫石エンジョイパスポート」、さらに「雫石3スキー場共通シーズン券/リフト券」を販売。いずれも販売額以上に利用可能であったり、通常価格の半額以下のため発売日当日に売り切れるものもあり、新型コロナで落ち込んだ町内の観光需要の活性化に一役を担った。

４　入込調査ポイント（観光施設）一覧表　※調査にご協力いただいていない施設も含まれています。

小岩井地区	小岩井農場	鶯宿地区	フラワー＆ガーデン森の風
	ヴィラ館々倶楽部		鶯宿集会所
	ペンション　イーハトーブ花の郷		男助山登山
	ペンション　カンタービレ		しずくいし YU-YU ファーム
	Ｂ＆Ｂホテルアルカディア（休館中）	国見・橋場地区	石塚旅館
長山・網張地区	いわて雪まつり		森山荘
	岩手高原スノーパーク		道の駅「雫石あねっこ」
	休暇村岩手網張温泉　本館		小柳沢砂防公園オートキャンプ場
	休暇村岩手網張温泉　温泉館		国見山荘
	網張温泉スキー場		国見キャンプ場
	網張展望リフト		駒ケ岳登山
	網張温泉キャンプ場（追加）	滝ノ上地区	滝観荘
	網張ビジターセンター		滝峡荘（休館中）
	あみはりロッヂ		みやま荘（休館中）
	ペンション　さんりんしゃ		滝ノ上キャンプ場（閉鎖中）
	ペンション　びっき		滝ノ上登山
	ペンション　HAIJI	玄武地区	玄武風柳亭
	プチホテル　クロくまくん		ロッヂたちばな
	ペンション　ベルクレール		四季の里
	ペンション　ドア		温泉ペンション　くまさんち
	ペンション　フィールドノート（廃業）	西根地区	雫石プリンスホテル
	ペンション　もみじ		雫石ゴルフ場
	ペンション　山賊		雫石スキー場
	Ｂ＆Ｂ ロックイーグル		ペンション　シャラ
	民宿　なかがわ		ペンション　パオ
	民宿　杉清荘（休館中）		ペンション　ビアフィールド
	民宿　坂井荘		SoiL
	民宿　長助		ロッジ　しのむら（廃業）
	コテージ　クレソン		民宿　寿（休館中）
	農家レストランらら		民宿　大柳
	松ぼっくり		民宿　そで
	県営屋内温水プール		民宿　しらかば
	ゆこたんの森		民宿　高見荘
	ありね山荘		民宿　雫石荘
	岩手山登山		民宿　大工
鶯宿地区	長栄館	その他地区	上野旅館
	ホテル加賀助		佐々木旅館
	ホテル偕楽苑		しずく×CAN
	寿広園		ホテル　花の湯
	ホテル森の風鶯宿		御所湖広域公園（乗り物広場）
	ニュー鶯山荘		御所湖広域公園（ファミリーランド）
	ホテル鶯		御所湖広域公園（町場地区園地）
	清光荘		御所湖川村美術館
	川長		雫石銀河ｽﾃｰｼｮﾝ（売店・ﾚｽﾄﾗﾝ）
	鶯泉館		歴史民俗資料館
	かどや旅館		ケッパレランド
	石塚旅館		ウォータージャンプ
	鶯宿温泉の宿　赤い風車		雫石川（渓流釣り）
	温泉民宿　あけぼの荘		元祖しずくいし軽トラック市
	温泉民宿　とちない		雫石よしゃれ祭
	温泉民宿　小枝		南部よしゃれ全国大会
	温泉民宿　栄弥		しずくいし産業まつり
	温泉民宿　けむやま		コテージ村まつり
	温泉民宿　川久		岩手山ろくファミリーマラソン
	八幡平カントリークラブ		御所湖 in しずくいし桜まつり

Ⅱ. 本編

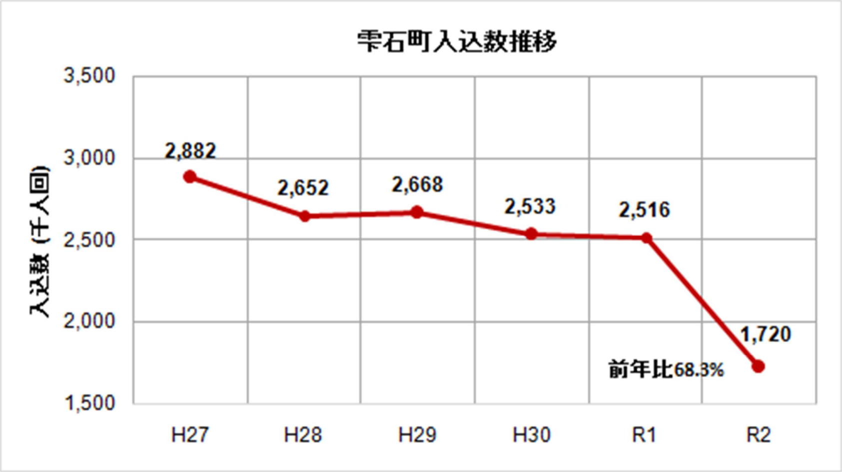
1　観光レクリエーション客の入込動向

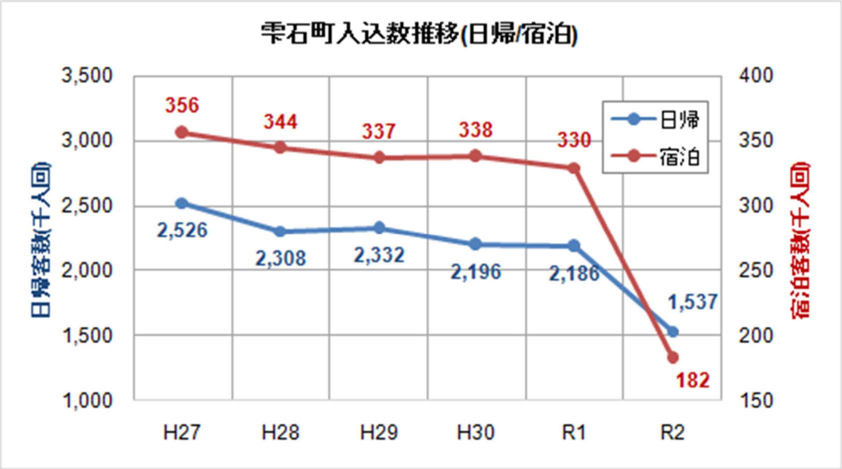
（１）概況

令和２年は、新型コロナウィルスの影響を大きく受ける１年となった。

本年の観光レクリエーション客の入込数は1,719,602人回で、前年より796,730人回の減(前年比68.3%)となった。新型コロナウィルスの影響が出る前の第１四半期は、外国人旅行者も好調で入込はほぼ昨年並みとなったが、第２四半期は感染拡大に伴う緊急事態宣言により人の動きが止まり、施設の休業も相次いだため入込は大きく減少。その後宣言の解除により第３四半期以降徐々に回復傾向となり、「Go To トラベル」が開始されると前年並みにまで回復したが、12月感染再拡大に伴う「Go To トラベル」の一時停止と町内でのクラスター発生により、再び減少に転じた。

日帰客数は、1,537,223人回で、前年より649,255人回減（前年比70.3%）。
宿泊客数は、182,379人回で、前年より147,475人回減（前年比55.3%）と半数程度にまで落ち込んだ。





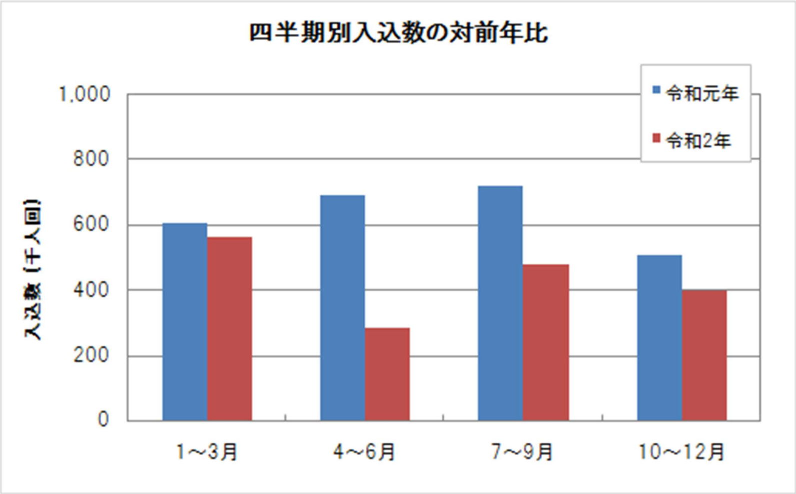
	H27	H28	H29	H30	R1	R2
日帰	2,525,671	2,307,581	2,331,612	2,195,523	2,186,478	1,537,223
宿泊	356,255	344,061	336,663	337,763	329,854	182,379
総入込数	**2,881,926**	**2,651,642**	**2,668,275**	**2,533,286**	**2,516,332**	**1,719,602**

＜新型コロナウィルス関連以外の要因＞

・第53回いわて雪まつりへの来訪者減（開催期間の短縮　10日間から5日間へ）。

（２）詳細

①四半期別



	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	計
令和元年	602,574	689,232	719,570	504,956	2,516,332
令和2年	563,005	283,742	474,907	397,948	1,719,602
対前年比	93.4%	41.2%	66.0%	78.8%	68.3%

○1～3 月入込数：563,005 人回（前年比 93.4%）　　　　　（人回）

	1月	2月	3月	1～3月計
令和元年	186,423	269,703	146,448	602,574
令和2年	187,941	247,007	128,057	563,005
前年比	100.8%	91.6%	87.4%	93.4%
前年差	1,518	-22,696	-18,391	-39,569

新型コロナウィルス感染拡大前の１月は、雪不足となった他地域からの流入でスキー客の減少が抑えられたこと、外国人旅行者の増加により前年よりわずかに増加。２月は雪まつりの会期短縮に伴う入込減の影響を受けた。３月以降新型コロナウィルスの影響が出始めたが、この四半期の入込は前年の９割ほどで減少は小さかった。

○4～6 月入込数：283,742 人回（前年比 41.2%）　　　　　（人回）

	4月	5月	6月	4～6月計
令和元年	193,714	306,429	189,089	689,232
令和2年	65,089	86,979	131,674	283,742
前年比	33.6%	28.4%	69.6%	41.2%
前年差	-128,625	-219,450	-57,415	-405,490

第２四半期は、緊急事態宣言に伴う移動自粛、感染拡大への懸念から、休業する施設が多く出たことで来訪者数は激減。４月、５月は前年の３割前後にまで減少したが、６月は感染拡大が一旦落ち着きを見せたことで、前年の７割ほどまで持ち直した。

○7～9 月入込数：474,907 人回（前年比 66.0%）　　　　　（人回）

	7月	8月	9月	7～9月計
令和元年	205,444	295,298	218,828	719,570
令和2年	134,219	159,933	180,755	474,907
前年比	65.3%	54.2%	82.6%	66.0%
前年差	-71,225	-135,365	-38,073	-244,663

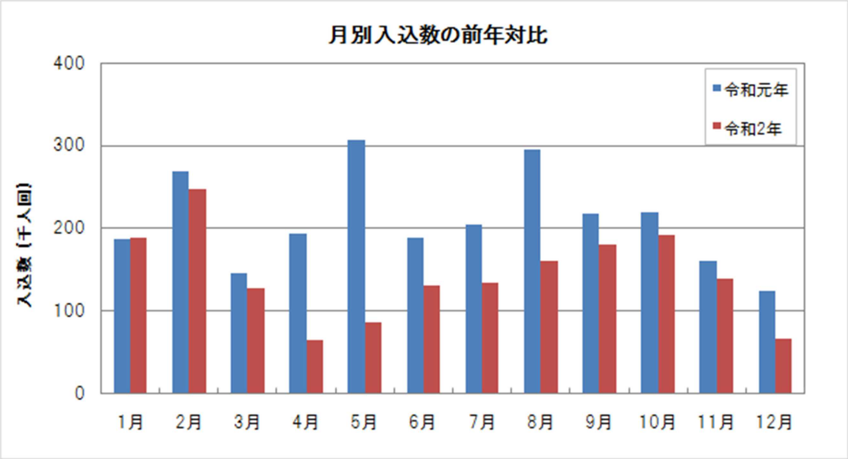
７月の緊急事態宣言解除、東京を除く道府県での「Go To トラベル」運用開始に伴いほとんどの施設が営業再開したものの、県外からの来訪者の戻りは鈍く入込は低迷。「Go To トラベル」に東京発着が加わった９月になって、ようやく前年の８割程度にまで回復した。

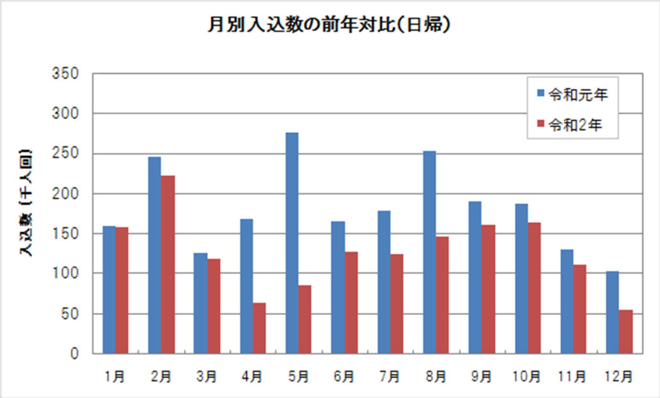
○10～12 月入込数：397,948 人回（前年比 78.8%）　　　（人回）

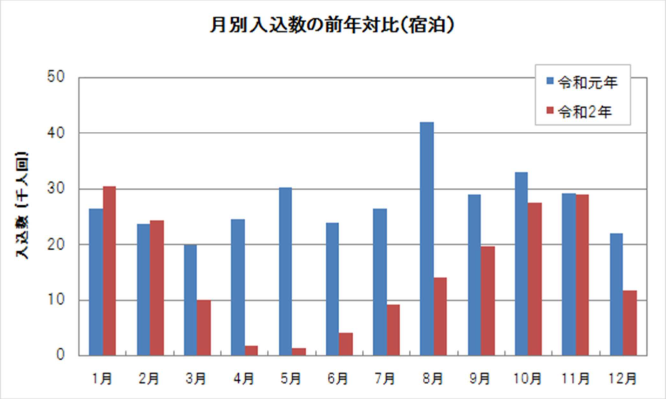
	10月	11月	12月	10～12月計
令和元年	219,787	160,192	124,977	504,956
令和2年	191,492	139,895	66,561	397,948
前年比	87.1%	87.3%	53.3%	78.8%
前年差	-28,295	-20,297	-58,416	-107,008

紅葉シーズンに入って「Go To トラベル」の利用も増え、来訪者数も前年の 9 割近くまで回復したが、新型コロナウィルスの感染再拡大により、年末から「Go To トラベル」が一時停止となったことでキャンセルが相次いだ。さらにスキー場のオープンが年末にずれ込んだことも 12 月の減少の一因となった。

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
日帰	令和元年	160,124	246,090	126,649	169,130	276,159	165,189	179,142	253,199	189,803	186,858	131,043	103,092	2,186,478
	令和2年	157,599	222,626	118,220	63,467	85,633	127,543	125,164	146,051	161,167	164,019	110,877	54,857	1,537,223
	前年比	98.4%	90.5%	93.3%	37.5%	31.0%	77.2%	69.9%	57.7%	84.9%	87.8%	84.6%	53.2%	70.3%
	前年差	-2,525	-23,464	-8,429	-105,663	-190,526	-37,646	-53,978	-107,148	-28,636	-22,839	-20,166	-48,235	-649,255
宿泊	令和元年	26,299	23,613	19,799	24,584	30,270	23,900	26,302	42,099	29,025	32,929	29,149	21,885	329,854
	令和2年	30,342	24,381	9,837	1,622	1,346	4,131	9,055	13,882	19,588	27,473	29,018	11,704	182,379
	前年比	115.4%	103.3%	49.7%	6.6%	4.4%	17.3%	34.4%	33.0%	67.5%	83.4%	99.6%	53.5%	55.3%
	前年差	4,043	768	-9,962	-22,962	-28,924	-19,769	-17,247	-28,217	-9,437	-5,456	-131	-10,181	-147,475



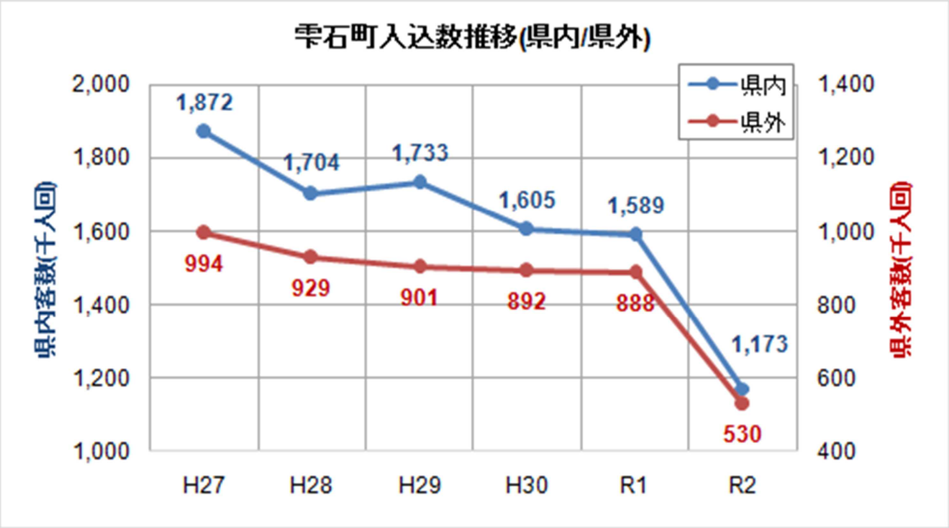


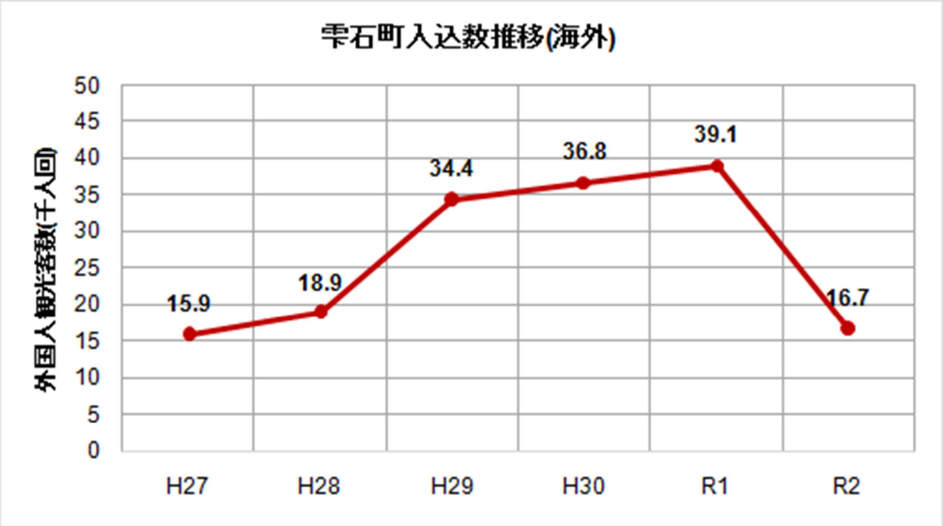


②発地別

県外客の入込数には外国人旅行者の人数も含まれているため、外国人を分けて比較を行った。
新型コロナウィルスの世界的流行に伴う渡航/入国制限のため外国人旅行客は 4 月以降ほぼ皆無に、また県をまたいだ移動の自粛などにより県外客数も大きく減少した。
発地別では、県内客が 416,434 人回減の 1,172,956 人回(前年比 73.8%)、県外客は 357,904 人回減の 529,947 人回（前年比 59.7%）と、「Go To トラベル」によりやや持ちこたえた一方で、外国人旅行者は、22,392 人回減の 16,699 人回（前年比 42.7%）と、旅行者の往来が途絶えた影響を受け前年の 4 割ほどに留まった。

	H28	前年比	H29	前年比	H30	前年比	R1	前年比	R2	前年比
県内	1,703,599	92.9%	1,732,570	101.7%	1,604,960	92.6%	1,589,390	99.0%	1,172,956	73.8%
県外	929,155	92.8%	901,317	97.0%	891,511	98.9%	887,851	99.6%	529,947	59.7%
海外	18,888	118.6%	34,388	182.1%	36,815	107.1%	39,091	106.2%	16,699	42.7%





2　観光地年別入込推移

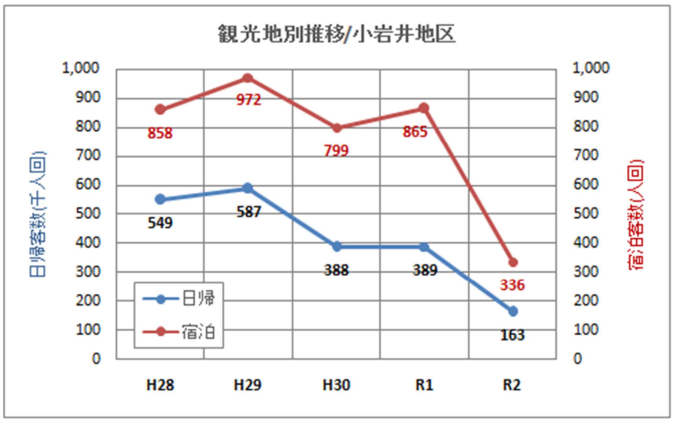
①日帰/宿泊別

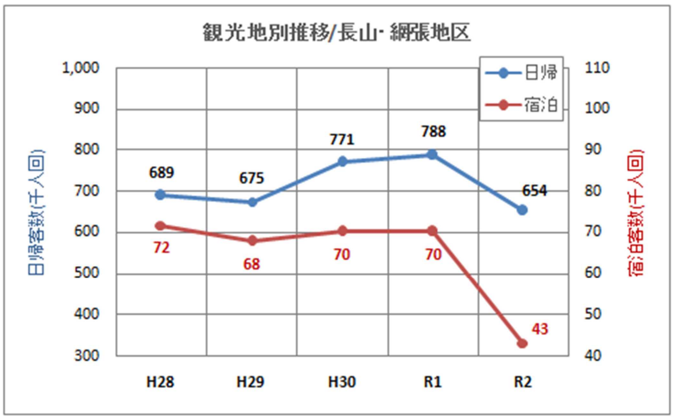
本年は滝ノ上地区のみが増加、それ以外の地区は新型コロナウィルス感染拡大に伴う外出自粛、出掛けても近場に留まったこと、施設の臨時休館などの影響により、「Go To トラベル」による復調が一時見られたものの、特に宿泊客数が大きく減少する結果となった。

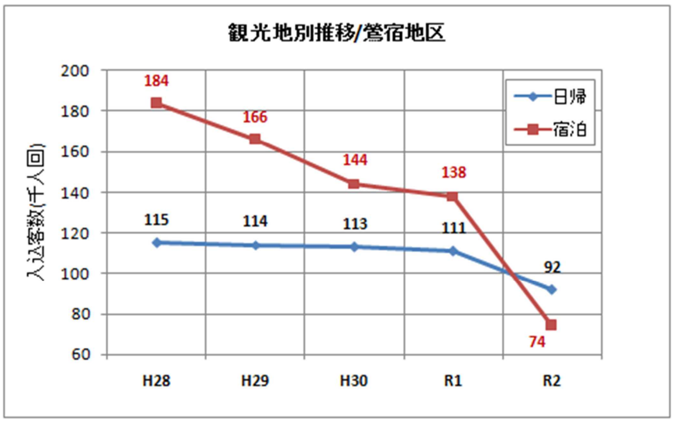
小岩井地区は小岩井農場の 4、5、12 月の臨時休園が響き、日帰客数は前年比 41.8%と大幅な減少となった。一方、長山・網張地区は宿泊客の減少が大きく、全体で 161,745 人回減の 696,891 人回（前年比 81.2%）、鶯宿地区も宿泊客減少の影響で 83,417 人回の減（前年比 66.5%）となった。国見・橋場地区も移動自粛の影響か、162,937 人回減の 411,371 人回（前年比 71.6%）。西根地区も臨時休館や教育旅行のキャンセルで 66,787 人回減の 116,511 人回（前年比 63.6%）と、小岩井地区に次いで大きな減少となった。その他地区もイベントの開催中止の影響を受け、92,574 人回減の 146,398 人回（前年比 61.3%）と大きく減少した。

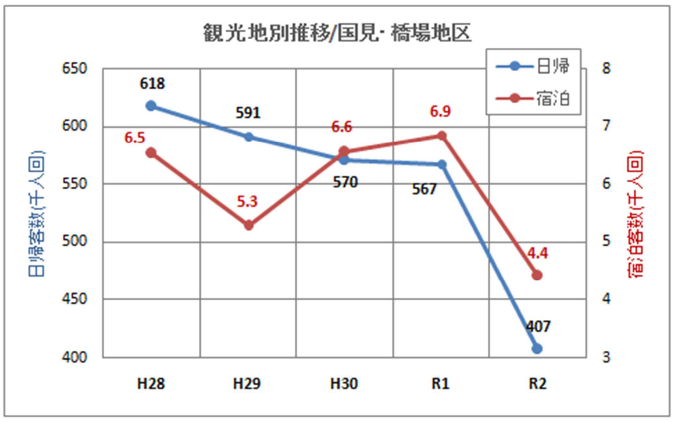
現時点で新型コロナウィルスの終息は見通せず、旅行者の回復もまだ不透明な状況にある。新型コロナウィルスの影響で疲弊し、一部では廃業も検討との声も聞こえてくる。海外を含め遠方からの来訪者数が回復するには時間がかかると見られ、県内や近隣からの来訪をいかに確保するかが課題と考える。

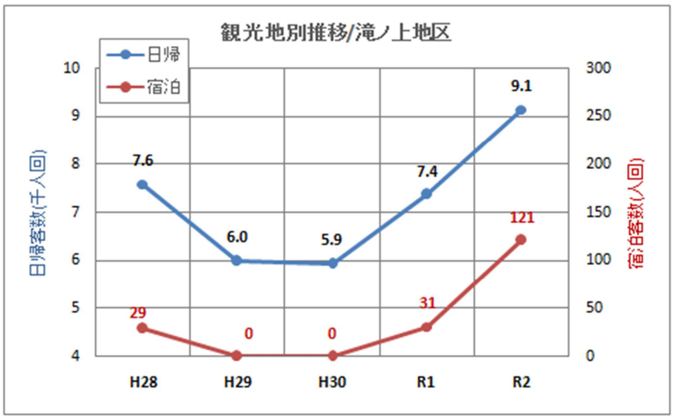
観光地別	年度	H28		H29		H30		R1		R2	
			対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
小岩井地区	日帰	549,487	67.2	587,125	106.8	387,887	66.1	389,090	100.3	162,832	41.8
	宿泊	858	88.5	972	113.3	799	82.2	865	108.3	336	38.8
	計	550,345	67.2	588,097	106.9	388,686	66.1	389,955	100.3	163,168	41.8
長山・網張地区	日帰	689,428	94.7	675,107	97.9	770,965	114.2	788,350	102.3	653,672	82.9
	宿泊	71,786	93.4	67,931	94.6	70,225	103.4	70,286	100.1	43,219	61.5
	計	761,214	94.6	743,038	97.6	841,190	113.2	858,636	102.1	696,891	81.2
鶯宿地区	日帰	115,066	97.0	114,026	99.1	112,990	99.1	110,910	98.2	91,643	82.6
	宿泊	183,706	99.5	165,946	90.3	144,146	86.9	138,153	95.8	74,003	53.6
	計	298,772	98.5	279,972	93.7	257,136	91.8	249,063	96.9	165,646	66.5
国見・橋場地区	日帰	617,514	127.6	591,442	95.8	570,269	96.4	567,453	99.5	406,962	71.7
	宿泊	6,538	102.8	5,287	80.9	6,559	124.1	6,855	104.5	4,409	64.3
	計	624,052	127.3	596,729	95.6	576,828	96.7	574,308	99.6	411,371	71.6
滝ノ上地区	日帰	7,588	85.4	5,996	79.0	5,938	99.0	7,370	124.1	9,159	124.3
	宿泊	29	14.6	0	0.0	0	0.0	31	0.0	121	390.3
	計	7,617	83.9	5,996	78.7	5,938	99.0	7,401	124.6	9,280	125.4
玄武地区	日帰	8,341	130.8	9,112	109.2	8,821	96.8	9,187	104.1	6,940	75.5
	宿泊	5,624	111.7	4,286	76.2	4,768	111.2	5,512	115.6	3,397	61.6
	計	13,965	122.4	13,398	95.9	13,589	101.4	14,699	108.2	10,337	70.3
西根地区	日帰	51,474	78.1	73,983	143.7	78,533	106.2	76,299	97.2	60,462	79.2
	宿泊	73,811	92.3	90,757	123.0	109,857	121.0	106,999	97.4	56,049	52.4
	計	125,285	85.9	164,740	131.5	188,390	114.4	183,298	97.3	116,511	63.6
その他地区	日帰	268,683	90.7	274,821	102.3	260,120	94.7	237,819	91.4	145,553	61.2
	宿泊	1,709	77.7	1,484	86.8	1,409	94.9	1,153	81.8	845	73.3
	計	270,392	90.6	276,305	102.2	261,529	94.7	238,972	91.4	146,398	61.3
合　計	日帰	2,307,581	91.4	2,331,612	101.0	2,195,523	94.2	2,186,478	99.6	1,537,223	70.3
	宿泊	344,061	96.6	336,663	97.8	337,763	100.3	329,854	97.7	182,379	55.3
	計	2,651,642	92.0	2,668,275	100.6	2,533,286	94.9	2,516,332	99.3	1,719,602	68.3

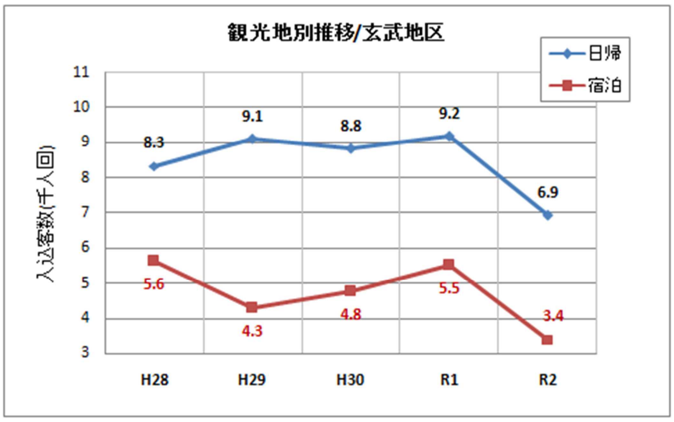

観光地別推移/小岩井地区
日帰客数(千人回)
宿泊客数(人回)
日帰
宿泊
858
972
799
865
336
549
587
388
389
163
H28
H29
H30
R1
R2

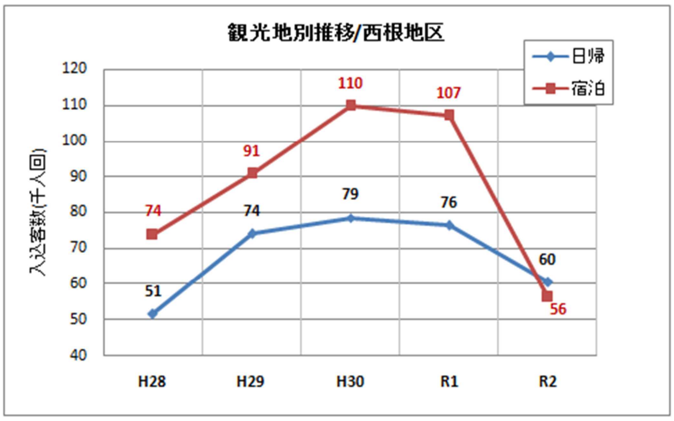

観光地別推移/長山･網張地区
日帰客数(千人回)
宿泊客数(千人回)
日帰
宿泊
689
675
771
788
654
72
68
70
70
43
H28
H29
H30
R1
R2

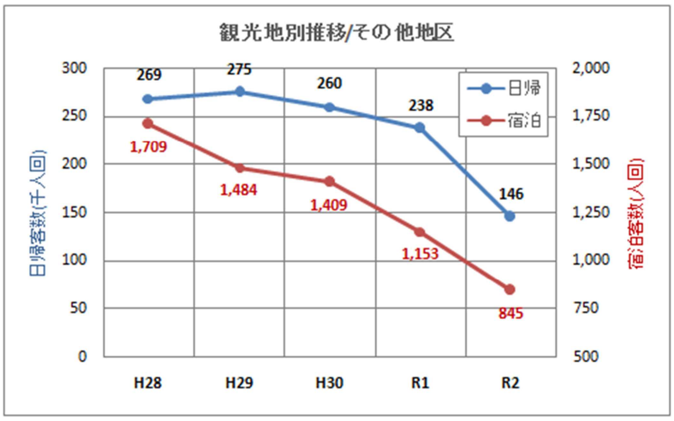

観光地別推移/鶯宿地区
入込客数(千人回)
日帰
宿泊
184
166
144
138
74
115
114
113
111
92
H28
H29
H30
R1
R2


観光地別推移/国見･橋場地区
日帰客数(千人回)
宿泊客数(千人回)
日帰
宿泊
618
591
570
567
407
6.5
5.3
6.6
6.9
4.4
H28
H29
H30
R1
R2


観光地別推移/滝ノ上地区
日帰客数(千人回)
宿泊客数(人回)
日帰
宿泊
7.6
6.0
5.9
7.4
9.1
29
0
0
31
121
H28
H29
H30
R1
R2


観光地別推移/玄武地区
入込客数(千人回)
日帰
宿泊
8.3
9.1
8.8
9.2
6.9
5.6
4.3
4.8
5.5
3.4
H28
H29
H30
R1
R2


観光地別推移/西根地区
入込客数(千人回)
日帰
宿泊
74
91
110
107
56
51
74
79
76
60
H28
H29
H30
R1
R2


観光地別推移/その他地区
日帰客数(千人回)
宿泊客数(人回)
日帰
宿泊
269
275
260
238
146
1,709
1,484
1,409
1,153
845
H28
H29
H30
R1
R2

②発地別

発地別データについては平成 30 年以降の比較に留める。

小岩井地区は、県内客が 79,151 人回、県外客が 140,605 人回それぞれ減少し、前年を大きく下回った。海外からも 7,031 人回減（前年比は県内：47.4%、県外：38.8%、海外：28.0%)。一方長山・網張地区は、一部の日帰り施設での入込が前年比 70%から前年並みと減少幅が小さかったためか、県内客は前年比 83.2%、県外客は同 76.9%、海外は同 60.8%となった。

また鶯宿地区では県内客は 27,091 人回減の 123,232 人回（前年比 82.0%）だったが、県外客は夏場に宿泊客数があまり戻らず 49,347 人回減の 40,848 人回（前年比 45.3%）とほぼ半減、海外からも 6,979 人回減の前年比 18.3%と大きく減少した。

国見・橋場地区は、県内客、県外客とも昨年の 7 割ほどに減少。県内客は 113,301 人回減の 288,565 人回（前年比 71.8%)、県外客は 49,634 人回減の 122,806 人回（前年比 71.2%）だった。

滝ノ上地区は紅葉シーズンの登山者増などにより、1,879 人回増の 9,280 人回(前年比 125.4%)で、地区単位では唯一増加。

玄武地区に関しては、県外客が 2,757 人回減の 2,280 人回（前年比 45.3%）と半数ほどまで減少した一方で、県内客は 1,562 人回減の 8,045 人回（前年比 83.7%)と大きな落ち込みにはならなかった。

西根地区では、県外客が 38,934 人回減の 44,998 人回（前年比 53.6%）とほぼ半減。一方、県内客は 20,393 人回減の 60,298 人回（前年比 74.7%)、海外客は 7,460 人回減の 11,215 人回(前年比 60.1%）だった。県外客の比率が高い地区だが、県外客の半減により本年は県外より県内の比率が高くなる結果となった。

その他地区ではお祭りやイベントの中止が大きく影響し、県内外共前年の 6 割ほどに減少した。屋外施設ではあるものの御所湖広域公園各施設で前年の 7 割ほどの入込と苦戦したこと、銀河ステーションやしずく×CAN での入込減も響いたとみられる。

観光地別	年度	H30	R1	R2	R2前年比
小岩井地区	県内	160,273	150,516	71,365	47.4%
	県外	219,018	229,671	89,066	38.8%
	海外	9,395	9,768	2,737	28.0%
	計	388,686	389,955	163,168	41.8%
長山･網張地区	県内	563,126	584,626	486,534	83.2%
	県外	276,588	272,192	209,251	76.9%
	海外	1,476	1,818	1,106	60.8%
	計	841,190	858,636	696,891	81.2%
鶯宿地区	県内	167,061	150,323	123,232	82.0%
	県外	79,132	90,195	40,848	45.3%
	海外	10,943	8,545	1,566	18.3%
	計	257,136	249,063	165,646	66.5%
国見･橋場地区	県内	405,555	401,866	288,565	71.8%
	県外	171,273	172,440	122,806	71.2%
	海外	0	2	0	0.0%
	計	576,828	574,308	411,371	71.6%
滝ノ上地区	県内	4,294	5,656	7,437	131.5%
	県外	1,644	1,745	1,843	105.6%
	海外	0	0	0	–
	計	5,938	7,401	9,280	124.6%
玄武地区	県内	9,097	9,607	8,045	83.7%
	県外	4,453	5,037	2,280	45.3%
	海外	39	55	12	21.8%
	計	13,589	14,699	10,337	70.3%
西根地区	県内	79,743	80,691	60,298	74.7%
	県外	93,721	83,932	44,998	53.6%
	海外	14,926	18,675	11,215	60.1%
	計	188,390	183,298	116,511	63.6%
その他地区	県内	215,811	206,105	127,480	61.9%
	県外	45,682	32,639	18,855	57.8%
	海外	36	228	63	27.6%
	計	261,529	238,972	146,398	61.3%
合計	県内	1,604,960	1,589,390	1,172,956	73.8%
	県外	891,511	887,851	529,947	59.7%
	海外	36,815	39,091	16,699	42.7%
	計	2,533,286	2,516,332	1,719,602	68.3%

３　観光地別月別入込状況

町内全体の月毎の推移をみると、新型コロナウィルスに翻弄された軌跡が如実に表れている。影響が出始める前の１月、２月には多くの地区で前年同月並みか多い入込があったが、３月以降徐々に入込が減り始め、GWを中心に臨時休業する施設も増えたことで、特に４月、５月は前年を大きく割り込む状況が続いた。その後、「Go To トラベル」の開始で来訪者数は一旦前年の９割程度にまで回復したものの、感染の再拡大に伴う「Go To トラベル」の一時停止などにより、12 月には多くの地区で再び減少する結果となった。

地区別に見ていくと、まず小岩井地区では小岩井農場の臨時休園の影響で 4、5、12 月の入込がほぼゼロになり、日帰客数は県内外とも大幅に減少。226,787 人回減の前年比 41.8%となった。全国で「Go To トラベル」が適用となった 10 月は前年同月比 99.7%と前年並みに回復したが、夏休み期間の７月、８月は県内客で前年比 36.6%、県外客で 34.0%と、入込は落ち込んだままであった。

長山・網張地区は雪まつりの会期短縮に伴い２月の県内日帰客数が減少したのをはじめとして、県内外とも日帰客は前年を割り込んだが、多くの月で前年の 80%以上となったことで、減少は比較的少なく抑えられた。一方で宿泊客は、１月、２月は県内外ともほぼ前年並みだったがその後激減。9 月以降県内宿泊客は前年並みに持ち直したが、県外宿泊客の戻りは鈍く、前年の半数ほどに留まった。

鶯宿地区は、１月、２月に特に日帰りが好調で前年並みか多い入込だったもののその後減少。県外客は日帰り/宿泊とも８月まで前年の２割程度にまで落ち込んだ。９月以降回復に転じたが、通年では前年比 43.0%まで減少した。県内客も宿泊では一時前年の２割まで減少したものの県外より回復が早く、日帰りも４月以降前年比 80%前後を維持できたことで、前年比 82.0%に落ち着いた。

国見・橋場地区も県をまたいだ移動の自粛が影響したのか、日帰りで 160,491 人回減の 406,962 人回（前年比 71.7%）、宿泊は 2,446 人回減の 4,409 人回（前年比 64.3%）と減少。キャンプ場の利用が伸びなかったこと、道の駅の温泉以外の利用者減が響いたと見られる。

玄武地区は７月以降も臨時休館や県外の宿泊客数の回復が鈍かったことで、日帰客は前年の 75.5%、宿泊客は 61.6%に減少した。

西根地区も１月、２月の好調から一転、臨時休館、教育旅行のキャンセルなどにより宿泊者数が減少。下期には持ち直してきたが、12 月の「Go To トラベル」一時停止を受け再び減少、最終的に日帰りは前年の 79.2%、宿泊は 52.4%に留まった。

その他地区は、４月、５月と屋外施設でも来訪者が前年の 30%程度に激減するなどしたほか、主だったお祭り・イベントの中止の影響を受けた。他の地区同様、移動自粛のため県外からの日帰客の減少が大きく、前年の 57%ほどとなった。

観光地別		R2 合計 県 内	県 外	合 計
小岩井地区	日 帰	71,293	91,539	162,832
	宿 泊	72	264	336
	計	71,365	91,803	163,168
長山･網張地区	日 帰	463,031	190,641	653,672
	宿 泊	23,503	19,716	43,219
	計	486,534	210,357	696,891
鶯宿地区	日 帰	85,398	6,245	91,643
	宿 泊	37,834	36,169	74,003
	計	123,232	42,414	165,646
国見･橋場地区	日 帰	286,033	120,929	406,962
	宿 泊	2,532	1,877	4,409
	計	288,565	122,806	411,371
滝ノ上地区	日 帰	7,388	1,771	9,159
	宿 泊	49	72	121
	計	7,437	1,843	9,280
玄武地区	日 帰	6,065	875	6,940
	宿 泊	1,980	1,417	3,397
	計	8,045	2,292	10,337
西根地区	日 帰	50,777	9,685	60,462
	宿 泊	9,521	46,528	56,049
	計	60,298	56,213	116,511
その他地区	日 帰	126,917	18,636	145,553
	宿 泊	563	282	845
	計	127,480	18,918	146,398
合計	日 帰	1,096,902	440,321	1,537,223
	宿 泊	76,054	106,325	182,379
	計	1,172,956	546,646	1,719,602

観光地別	月別	1月 県内	1月 県外	1月 合計	2月 県内	2月 県外	2月 合計	3月 県内	3月 県外	3月 合計	4月 県内	4月 県外	4月 合計
小岩井地区	日帰	11,498	11,967	23,465	7,096	4,222	11,318	4,485	4,141	8,626	757	853	1,610
	宿泊	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0
	計	11,498	11,967	23,465	7,096	4,222	11,318	4,485	4,143	8,628	757	853	1,610
長山・網張地区	日帰	55,212	13,231	68,443	108,936	41,676	150,612	44,974	17,428	62,402	19,629	10,564	30,193
	宿泊	3,296	2,712	6,008	2,360	2,378	4,738	1,936	1,073	3,009	404	242	646
	計	58,508	15,943	74,451	111,296	44,054	155,350	46,910	18,501	65,411	20,033	10,806	30,839
鶯宿地区	日帰	6,623	456	7,079	7,214	123	7,337	5,930	104	6,034	6,032	141	6,173
	宿泊	5,988	5,152	11,140	5,343	3,945	9,288	2,299	1,637	3,936	560	236	796
	計	12,611	5,608	18,219	12,557	4,068	16,625	8,229	1,741	9,970	6,592	377	6,969
国見・橋場地区	日帰	22,596	9,685	32,281	20,501	8,785	29,286	21,879	9,376	31,255	12,869	5,516	18,385
	宿泊			0			0			0	3	2	5
	計	22,596	9,685	32,281	20,501	8,785	29,286	21,879	9,376	31,255	12,872	5,518	18,390
滝ノ上地区	日帰			0			0			0			0
	宿泊			0			0			0			0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玄武地区	日帰	564	113	677	657	113	770	628	75	703	340	0	340
	宿泊	216	313	529	106	171	277	190	61	251	8	0	8
	計	780	426	1,206	763	284	1,047	818	136	954	348	0	348
西根地区	日帰	18,230	3,510	21,740	16,200	2,820	19,020	5,200	520	5,720	594	0	594
	宿泊	1,411	11,157	12,568	1,033	8,877	9,910	867	1,727	2,594	86	67	153
	計	19,641	14,667	34,308	17,233	11,697	28,930	6,067	2,247	8,314	680	67	747
その他地区	日帰	2,763	1,151	3,914	3,044	1,239	4,283	2,439	1,041	3,480	5,203	969	6,172
	宿泊	65	32	97	112	56	168	30	15	45	9	5	14
	計	2,828	1,183	4,011	3,156	1,295	4,451	2,469	1,056	3,525	5,212	974	6,186
合計	日帰	117,486	40,113	157,599	163,648	58,978	222,626	85,535	32,685	118,220	45,424	18,043	63,467
	宿泊	10,976	19,366	30,342	8,954	15,427	24,381	5,322	4,515	9,837	1,070	552	1,622
	計	128,462	59,479	187,941	172,602	74,405	247,007	90,857	37,200	128,057	46,494	18,595	65,089

観光地別	月別	5月			6月			7月			8月		
		県 内	県 外	合 計	県 内	県 外	合 計	県 内	県 外	合 計	県 内	県 外	合 計
小岩井地区	日 帰	0	0	0	5,206	5,144	10,350	4,843	9,073	13,916	6,731	13,067	19,798
	宿 泊	0	0	0	0	0	0	2	35	37	13	66	79
	計	0	0	0	5,206	5,144	10,350	4,845	9,108	13,953	6,744	13,133	19,877
長山･網張地区	日 帰	28,602	15,574	44,176	33,597	17,491	51,088	28,982	13,711	42,693	33,786	15,470	49,256
	宿 泊	561	136	697	747	915	1,662	1,413	1,405	2,818	2,291	2,130	4,421
	計	29,163	15,710	44,873	34,344	18,406	52,750	30,395	15,116	45,511	36,077	17,600	53,677
鶯宿地区	日 帰	7,688	167	7,855	7,157	388	7,545	7,568	446	8,014	7,511	531	8,042
	宿 泊	405	133	538	1,449	523	1,972	2,441	1,511	3,952	2,517	1,864	4,381
	計	8,093	300	8,393	8,606	911	9,517	10,009	1,957	11,966	10,028	2,395	12,423
国見･橋場地区	日 帰	16,052	6,783	22,835	26,809	11,160	37,969	28,674	11,965	40,639	30,217	12,793	43,010
	宿 泊	27	19	46	216	171	387	395	386	781	879	521	1,400
	計	16,079	6,802	22,881	27,025	11,331	38,356	29,069	12,351	41,420	31,096	13,314	44,410
滝ノ上地区	日 帰	332	37	369	871	173	1,044	797	197	994	866	209	1,075
	宿 泊	0	0	0	0	0	0	0	25	25	7	10	17
	計	332	37	369	871	173	1,044	797	222	1,019	873	219	1,092
玄武地区	日 帰	374	0	374	360	30	390	594	84	678	449	96	545
	宿 泊	18	0	18	22	4	26	195	94	289	191	131	322
	計	392	0	392	382	34	416	789	178	967	640	227	867
西根地区	日 帰	0	0	0	0	0	0	1,523	220	1,743	1,498	297	1,795
	宿 泊	0	6	6	25	20	45	523	588	1,111	975	2,246	3,221
	計	0	6	6	25	20	45	2,046	808	2,854	2,473	2,543	5,016
その他地区	日 帰	8,827	1,197	10,024	17,115	2042	19,157	14,381	2106	16,487	20,100	2,430	22,530
	宿 泊	27	14	41	26	13	39	28	14	42	27	14	41
	計	8,854	1,211	10,065	17,141	2,055	19,196	14,409	2,120	16,529	20,127	2,444	22,571
合計	日 帰	61,875	23,758	85,633	91,115	36,428	127,543	87,362	37,802	125,164	101,158	44,893	146,051
	宿 泊	1,038	308	1,346	2,485	1,646	4,131	4,997	4,058	9,055	6,900	6,982	13,882
	計	62,913	24,066	86,979	93,600	38,074	131,674	92,359	41,860	134,219	108,058	51,875	159,933

観光地別	月別	9月			10月			11月			12月		
		県内	県外	合計	県内	県外	合計	県内	県外	合計	県内	県外	合計
小岩井地区	日帰	10,511	18,849	29,360	12,719	13,238	25,957	7,447	10,985	18,432	0	0	0
	宿泊	9	42	51	21	68	89	25	28	53	2	23	25
	計	10,520	18,891	29,411	12,740	13,306	26,046	7,472	11,013	18,485	2	23	25
長山・網張地区	日帰	34,400	14,511	48,911	33,265	14,351	47,616	22,228	11,187	33,415	19,420	5,447	24,867
	宿泊	2,377	2,156	4,533	2,682	3,118	5,800	3,091	2,119	5,210	2,345	1,332	3,677
	計	36,777	16,667	53,444	35,947	17,469	53,416	25,319	13,306	38,625	21,765	6,779	28,544
鶯宿地区	日帰	7,477	919	8,396	8,237	750	8,987	7,441	581	8,022	6,520	1,639	8,159
	宿泊	4,057	3,210	7,267	5,371	6,462	11,833	4,336	8,717	13,053	3,068	2,779	5,847
	計	11,534	4,129	15,663	13,608	7,212	20,820	11,777	9,298	21,075	9,588	4,418	14,006
国見・橋場地区	日帰	30,237	12,703	42,940	40,282	16,831	57,113	24,585	10,477	35,062	11,332	4,855	16,187
	宿泊	542	357	899	383	335	718	87	86	173			0
	計	30,779	13,060	43,839	40,665	17,166	57,831	24,672	10,563	35,235	11,332	4,855	16,187
滝ノ上地区	日帰	1,938	608	2,546	2,180	471	2,651	404	76	480			0
	宿泊	5	15	20	21	22	43	16	0	16			0
	計	1,943	623	2,566	2,201	493	2,694	420	76	496	0	0	0
玄武地区	日帰	483	87	570	582	120	702	572	89	661	462	68	530
	宿泊	160	150	310	262	225	487	346	155	501	266	113	379
	計	643	237	880	844	345	1,189	918	244	1,162	728	181	909
西根地区	日帰	1,930	551	2,481	2,246	665	2,911	1,356	102	1,458	2,000	1,000	3,000
	宿泊	1,674	4,735	6,409	837	7,573	8,410	1,704	8,220	9,924	386	1,312	1,698
	計	3,604	5,286	8,890	3,083	8,238	11,321	3,060	8,322	11,382	2,386	2,312	4,698
その他地区	日帰	23,264	2,699	25,963	16,264	1,818	18,082	12,039	1,308	13,347	1,478	636	2,114
	宿泊	66	33	99	62	31	93	59	29	88	52	26	78
	計	23,330	2,732	26,062	16,326	1,849	18,175	12,098	1,337	13,435	1,530	662	2,192
合計	日帰	110,240	50,927	161,167	115,775	48,244	164,019	76,072	34,805	110,877	41,212	13,645	54,857
	宿泊	8,890	10,698	19,588	9,639	17,834	27,473	9,664	19,354	29,018	6,119	5,585	11,704
	計	119,130	61,625	180,755	125,414	66,078	191,492	85,736	54,159	139,895	47,331	19,230	66,561

※国見地区(宿泊)及び滝ノ上地区は 12 月～4 月まで冬季道路閉鎖により入込み無し

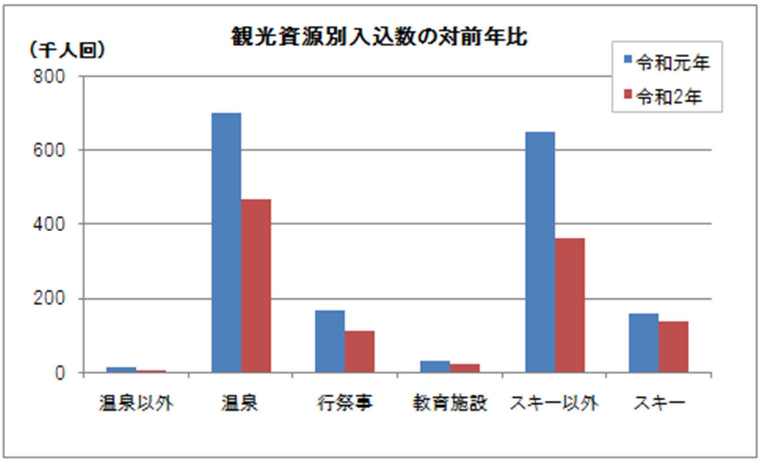
4　観光資源別入込状況

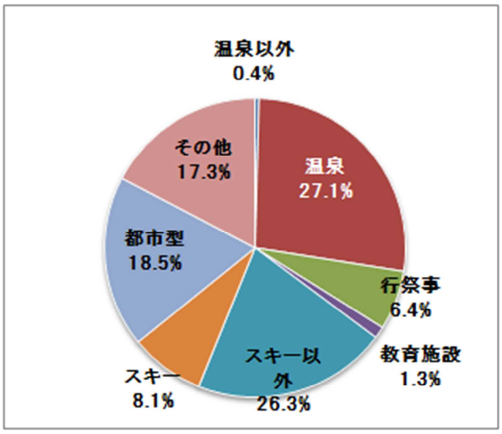
観光資源別に見ても、新型コロナウィルスの感染拡大により「行祭事」の中止や施設の臨時休館・休園が相次いだ影響で、ごく一部を除き入込は大きく減少した。

観光資源別入込数（人回）

	自然系観光資源		人文系観光資源	展示見学	野外活動施設		観光資源		合計
	温泉以外	温泉	行祭事	教育施設	スキー以外	スキー	都市型	その他	
令和元年	16,435	698,683	168,215	32,161	647,219	156,253	365,874	431,492	2,516,332
令和2年	7,307	465,668	110,080	21,887	360,595	138,538	317,642	297,885	1,719,602
前年差	-9,128	-233,015	-58,135	-10,274	-286,624	-17,715	-48,232	-133,607	-796,730
対前年比	44.5%	66.6%	65.4%	68.1%	55.7%	88.7%	86.8%	69.0%	68.3%
構成比(R2)	0.4%	27.1%	6.4%	1.3%	21.0%	8.1%	18.5%	17.3%	100.0%

※野外活動施設（スキー以外）には、屋内温水プール、登山などを含む。





○自然系観光資源（温泉以外）

町全体では 9,128 人回減の前年比 44.5%と、昨年を大きく下回った。地区別では、長山・網張地区では 1,798 人回減の前年比 30.4%、西根地区では 2,668 人回減の同 35.7%となった。主要施設の休館、合宿の中止や教育旅行のキャンセルで民宿への入込がなくなったことが影響したと見られる。小岩井地区では 529 人回減の前年比 38.8%、玄武地区は 4,124 人回減の 53.3%となった。

○自然系観光資源（温泉）

地区別では、滝ノ上地区で唯一入込が増加し、1,264 人回増の前年比 153.3%となった。登山や紅葉狩りに合わせた立ち寄りが増えたとみられる。それ以外の地区では、長山地区は 84,424 人回減の前年比 66.4%、国見地区は 26,576 人回減の 79.0%、玄武地区は日帰り利用の増加が入込減をカバーしたことで 238 人回減の 95.9%とほぼ前年並みとなった。また、鶯宿地区では 74,114 人回減の 64.4%、西根地区は 48,325 人回減の 53.0%と、県外客の比重が比較的高い地区では減少幅がやや大きくなった。全体的に、「Go To トラベル」により秋には一時前年並みに回復したものの、4～5 月にかけての臨時休館や年末の「Go To トラベル」一時停止による影響が大きく、町全体では 233,015 人回減の前年比 66.6%に落ち込んだ。

○行祭事

3 月以降主だった行祭事は新型コロナの影響で開催中止が相次ぎ、入込は大幅な減少となった。中止となった主なものは、「御所湖 in しずくいし桜まつり」、「ファミリーマラソン」、「雫石よしゃれ祭」、「南部よしゃれ全国大会」、「しずくいし産業まつり」。開催された行祭事のうち、「いわて雪まつり」は会期が 10 日から 5 日に短縮されたが町内会場が 2 会場増えたことで、来訪者数は前年から 17,500 人回減の 92,080 人回の前年比 84.0%（本町内会場分のみ）に落ち着いた。また「軽トラ市」は 5 月、6 月が中止になり、再開後もイベント中

止など内容を制限しての開催となって、13,700 人回減の 18,000 人回（前年比 56.8%）に留まった。これらの事由により、行祭事全体としては前年より 58,135 人回減の 110,080 人回（同 65.4%）となった。

主な行祭事の入込数と対前年比　※雪まつりは町内会場分の入込のみ　（人回）

行祭事	R1	R2	対前年差引	対前年比
いわて雪まつり	109,580	92,080	-17,500	84.0%
軽トラ市	31,700	18,000	-13,700	56.8%
雫石よしゃれ祭	7,300	0	-7,300	0.0%
南部よしゃれ全国大会	500	0	-500	0.0%
しずくいし産業まつり	17,000	0	-17,000	0.0%

＊ 5、6 月の軽トラ市、8 月の雫石よしゃれ祭、南部よしゃれ全国大会、および 10 月のしずくいし産業まつりは開催中止。

○展示見学教育施設

長山地区は 5,742 人回減の 14,780 人回(前年比 72.0%)、その他地区は 4,532 人回減の 7,107 人回(同 61.1%)といずれの地区も減少となった。

○野外活動施設（スキー以外）

滝ノ上地区では登山者が増えたことで 615 人回増の前年比 112.2%となったが、他の地区ではいずれも減少となった。小岩井地区では 226,258 人回減の前年比 41.8%、長山地区は 7,837 人回減の 84.5%、鶯宿地区は 9,303 人回減の 77.3%、国見地区は 2,754 人回減の 82.8%、西根地区は 10,408 人回減の 51.3%だった。小岩井地区については、小岩井農場の 4 月中旬から 5 月末までと 12 月の臨時休園の影響が大きかった。これ以外でも臨時休業、外出自粛により入込は減少した。またその他地区は、昨年融雪が早く大会の中止が相次いだケッパレランドの落ち込みは小さかったものの、30,679 人回減の 93,353 人回(前年比 75.3%)と減少が続いている。

○野外活動施設（スキー）

シーズン当初北海道などでも深刻な雪不足となったが、町内のスキー場は例年より少ないながらも十分な積雪があったことで極端な減少は見られなかった。一方 12 月は元々オープン予定が遅く設定されていたが、気温が低く雪が降っても根雪にならない状況が続き、3 スキー場とも 26 日にようやくオープンにこぎ着けた。長山地区は前年より 12,329 人回減の 87.8%と減少幅は小さくなったものの昨年に続き減少。西根地区も 5,386 人回減の 90.2%で、全体では前年比 17,715 人回減の 88.7%となった。

○都市型観光資源

長山地区では 4 月、5 月には前年比 6 割程度まで落ち込んだが、他の月は前年並みか多い来訪者数となったため、通年では 32,115 人回減の 90.1%と極端な減少とはならなかった。一方その他地区では 1 年を通して前年割れが続き 16,117 人回減の 62.5%で、全体では 48,232 人回減の 86.8%となった。

○その他観光資源

297,885 人回で 133,607 人回減の前年比 69.0%となった。移動自粛などにより人の動きが鈍った結果、利用者数が減少したと見られる。

５　利用交通機関の状況

雫石町における観光レクリエーション客の主な利用交通機関の順位は昨年と変動はないが、「自家用車」の比率が上昇し、1,431,177 人回で構成比も 83.2%と前年より 4 ポイントの増加となった。新型コロナウィルスの影響で、県内や近県からの来訪が増えたことが要因と考えられる。一方、団体旅行の減少により「貸切バス」の割合が 3 ポイントほど、レンタカーが多くを占める「その他」は 1 ポイントほど低下した。また、「定期路線交通機関」利用は前年とほぼ同じ割合となった。

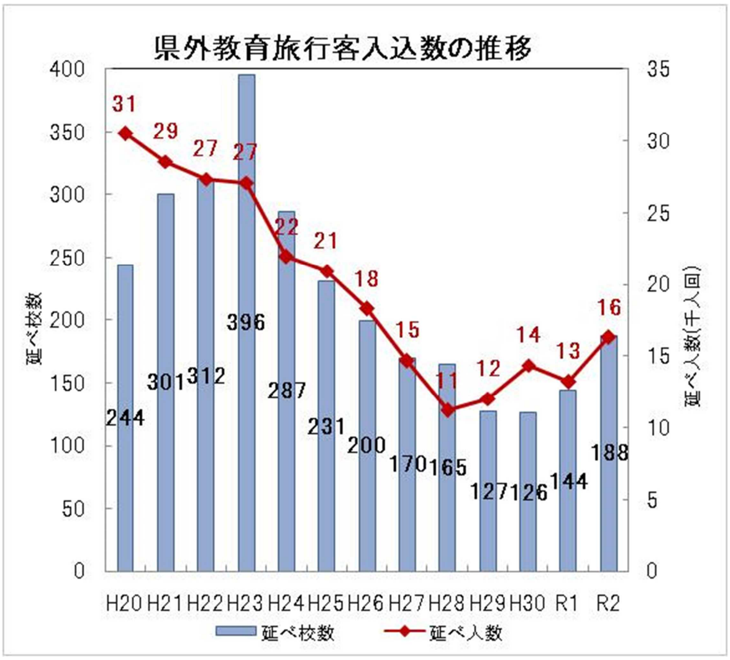
利用交通機関の状況と前年比　（人回）

	定路線交通機関	貸切バス	自家用車	その他	合計
令和元年	83,221	314,065	1,990,345	128,199	2,515,830
構成比(R1)	3.3%	12.5%	79.1%	5.1%	
令和2年	54,408	167,317	1,431,177	66,700	1,719,602
構成比(R2)	3.2%	9.7%	83.2%	3.9%	
前年比	65.4%	53.3%	71.9%	52.0%	68.4%

６　県外教育旅行客の入込状況

教育旅行は上半期と下半期で大きく異なる状況となった。1 月には冬季に初めての受入を行ったが（イグルー作りと雪合戦を体験）、その後 5 月、6 月の農業体験は国の緊急事態宣言を受けて 4 校すべてキャンセルに。町内への修学旅行での来訪も含めて、8 月までは入込がほぼゼロになった。しかし、9 月以降修学旅行先を近隣地域に変更して実施する学校が増えたことで、東北各県からの修学旅行が急増。9 月には延べ 79 校/6,284 人回、10 月は延べ 77 校/6,435 人回の入込を記録し、年間では学校数も延べ人数も昨年より増加した。

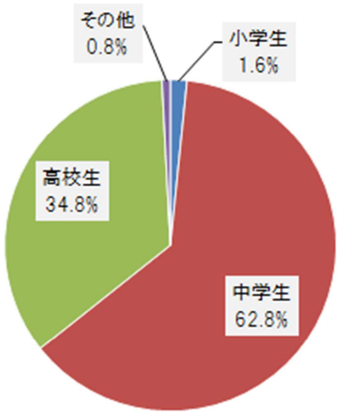
本年の県外からの教育旅行客は、学校数が延べ 188 校、生徒数が 16,327 人回で、前年と比較して学校数は 44 校（前年比 130.6%)、生徒数は 3,107 人回（同 123.5%）増加した。
内訳としては中学校が 46 校/4,603 人回の増加、高校は 5 校/80 人回の減少となった。地方別にみると、県内を除く東北各県からが大きく伸び 64 校/7,362 人回の増で全体の約 3/4 を占め、これまで少なかった山形県、福島県からの来訪が大きく増加（人数ベースで前年の 8〜9 倍)。一方で関東以西からの来訪は大幅に減少した。



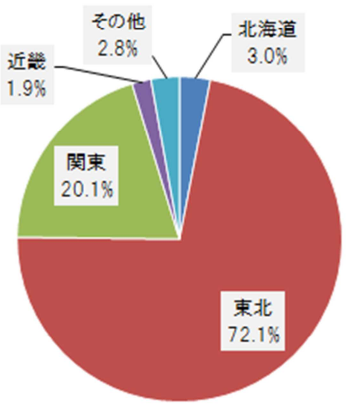
学校数(地方別)	
北海道	5
東　北	149
関　東	24
中　部	7
近　畿	3
中　国	0
四　国	0
九　州	0
沖　縄	0
その他	0
計	188

学校数(内訳)	
小学校	6
中学校	140
高　校	40
その他	2
計	188

県外教育旅行客の入込割合



県外教育旅行客の地方別入込割合

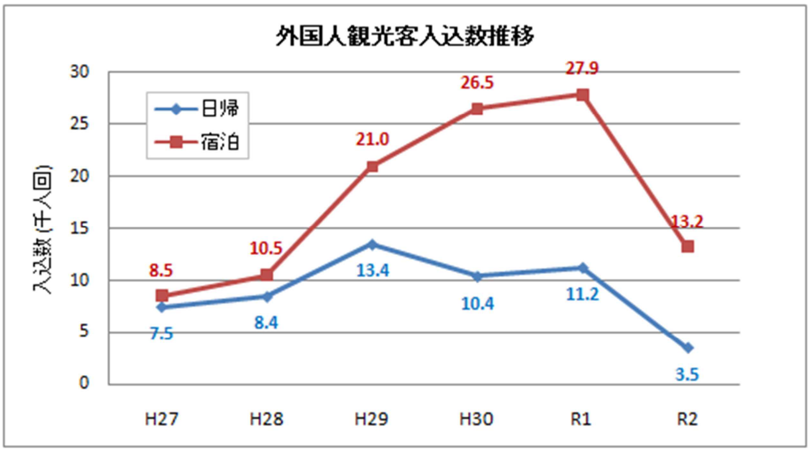


7　外国人観光客の入込状況

外国人観光客の入込は、最も大きく新型コロナウィルスの影響を受けた。

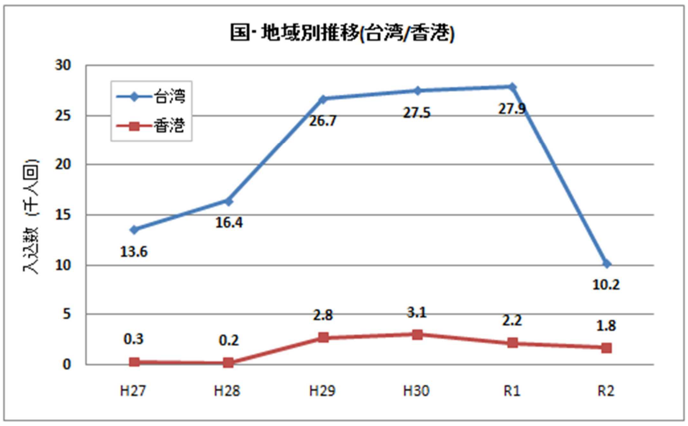
新型コロナウィルスの影響が出る前の1月、2月は、昨年減少傾向にあった台湾からの入込が回復したこと（前年同時期比4,516人回増/181.6%）、オーストラリアからの入込増（同977人回増/220.2%）により、この2カ月だけで前年同時期比7,156人回増の181.5%と大きく入込が伸びたが、その後の新型コロナウィルスの世界的な感染拡大により、日本を含む各国が渡航/入国禁止措置をとったことで、外国人観光客の来訪が事実上停止。花巻と台北、上海、仙台とタイを結ぶ定期便も運休となった。4月以降わずかに入込のカウントがされてはいるが、おそらく留学生など国内在住者の来訪と思われる。

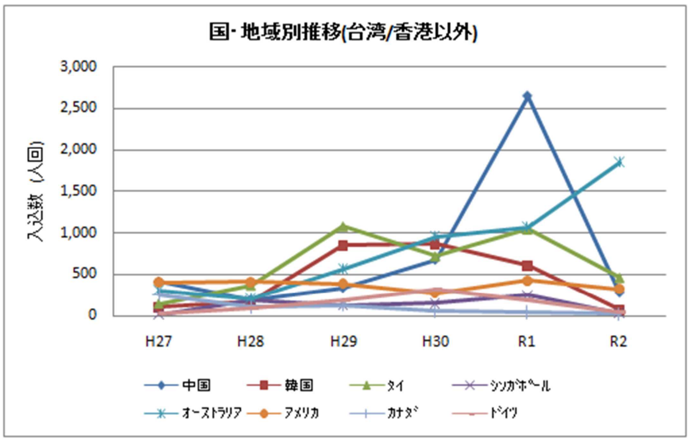
外国人観光客の入込は、通年では前年に比べて22,395人回減の16,696人回（前年比42.7%）に大きく減少。宿泊客数は13,197人回で前年比14,704人回減の47.3%、日帰り客数は3,499人回で前年比7,691人回減の31.3%となった。



国・地域別では、台湾が10,233人回で変わらず雫石町を訪れる外国人観光客のトップである。直近2年ほどは入込客数の伸びが鈍っていたが、本年の第1四半期には3,397人回増の10,133人回（前年比150.4%）と、好調な滑り出しとなった。しかしその後、新型コロナウィルスの感染拡大に伴う入国制限、定期便の運休などにより来訪者数はこれ以上伸びなかった。また、町が八幡平市等と共同で積極的に誘致を進めているタイについては、1月、2月とも200名を超える来訪があり入込増に期待がかかったが、同じく仙台⇔バンコク便の運休などにより、最終的には580人回減の460人回（前年比44.2%）となった。中国も2月以降花巻⇔上海便が運休となり、2,370人回減の280人回（前年比10.6%）。一方、昨年政情不安の影響で落ち込んだ香港は年初大きく伸びたが、通年では449人回減の1,775人回（前年比79.8%）、韓国は引き続き減少が続き536人回減の72人回（前年比11.8%）と前年の1割程度にまで落ち込んだ。

また欧米圏では、元々スキーシーズンに入込が集中していたオーストラリアが、新型コロナウィルスの影響が出る前の1-2月の入込増により、783人回増の1,854人回（前年比173.1%）と唯一増加となった。雪不足となった他地域からの流入も考えられるが、新型コロナウィルスの影響がなければさらに入込が増えていたかもしれない。

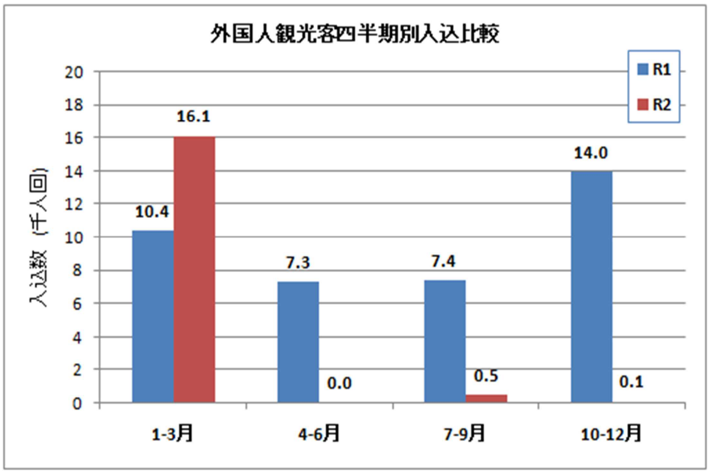




外国人観光客の入込状況（人回）

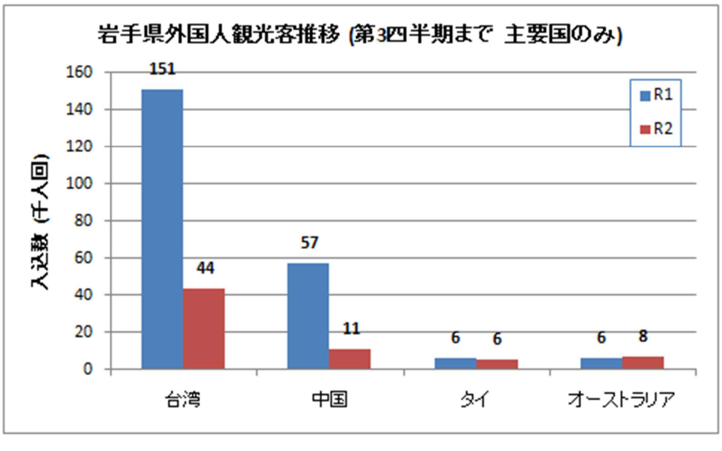
地域	国籍等	H28 日帰	H28 宿泊	H28 計	H29 日帰	H29 宿泊	H29 計	H30 日帰	H30 宿泊	H30 計	R1 日帰	R1 宿泊	R1 計	R2 日帰	R2 宿泊	R2 計
アジア	中国	131	62	**193**	65	271	**336**	193	485	**678**	1,938	712	**2,650**	32	248	**280**
	台湾	7,194	9,238	**16,432**	11,218	15,461	**26,679**	7,332	20,215	**27,547**	6,510	21,397	**27,907**	2,083	8,150	**10,233**
	香港	53	195	**248**	495	2,267	**2,762**	926	2,161	**3,087**	83	2,141	**2,224**	39	1,736	**1,775**
	韓国	72	103	**175**	162	689	**851**	152	719	**871**	258	350	**608**	12	60	**72**
	タイ	75	291	**366**	395	681	**1,076**	108	610	**718**	156	884	**1,040**	117	343	**460**
	シンガポール	166	16	**182**	2	129	**131**	22	132	**154**	64	188	**252**	2	33	**35**
	その他	55	12	**67**	53	106	**159**	282	377	**659**	261	328	**589**	163	52	**215**
オセアニア	オーストラリア	76	136	**212**	2	572	**574**	279	677	**956**	22	1,049	**1,071**	17	1,837	**1,854**
	その他	7	171	**178**	2	94	**96**	1	56	**57**	6	93	**99**	6	351	**357**
北　米	アメリカ	299	113	**412**	172	223	**395**	15	263	**278**	185	250	**435**	170	162	**332**
	カナダ	99	1	**100**	1	124	**125**	1	48	**49**	1	40	**41**	2	16	**18**
ヨーロッパ	イギリス	4	10	**14**	0	22	**22**	2	30	**32**	14	31	**45**	5	18	**23**
	フランス	0	8	**8**	4	6	**10**	4	50	**54**	4	66	**70**	1	3	**4**
	ドイツ	46	47	**93**	32	154	**186**	43	280	**323**	19	166	**185**	3	38	**41**
	スイス	20	4	**24**	1	3	**4**	2	18	**20**	0	19	**19**	3	4	**7**
	スウェーデン	0	0	**0**	0	0	**0**	30	3	**33**	6	0	**6**	0	0	**0**
	その他	2	15	**17**	0	115	**115**	21	139	**160**	57	84	**141**	96	149	**245**
中南米		0	4	**4**	0	3	**3**	1	49	**50**	38	40	**78**	8	0	**8**
アフリカ		0	2	**2**	0	0	**0**	12	2	**14**	2	0	**2**	0	0	**0**
不　明		117	44	**161**	826	38	**864**	928	147	**1,075**	1,566	63	**1,629**	740	0	**740**
合　計		8,416	10,472	18,888	13,430	20,958	34,388	10,354	26,461	36,815	11,190	27,901	39,091	3,499	13,200	16,699

四半期ごとにみると、第２四半期以降は入国制限のため入込はほぼ皆無となった。新型コロナウィルスの影響が出る前の第１四半期には 5,729 人回増の 16,113 人回（前年比 155.2%）と大きく増加。これは台湾、香港、オーストラリアからの来訪者の増加によるところが大きい。また感染がやや落ち着きを見せた第３四半期には 463 人回の入込がカウントされたが、第４四半期には 98 人回とわずかな来訪に留まった。



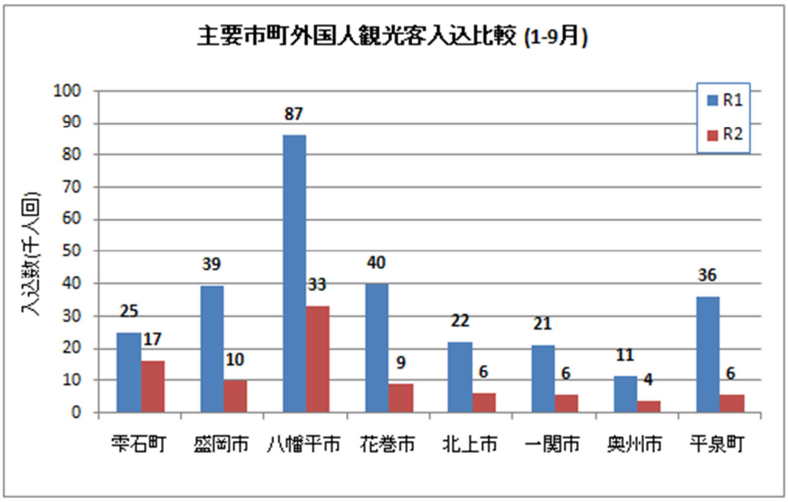
岩手県全体の状況を現在公表されている第３四半期までの速報値で見ると、岩手県を訪れた外国人観光客は合計で 94,732 人回と、前年同期と比較して 206,324 人回減の 31.5%と大幅な減少となった。発地別では台湾が 44,317 人回で岩手県を訪れる外国人観光客の約半数（構成比 46.8%）を占めたが、前年比 108,138 人回減の 29.1%と大きく落ち込んだ。中国も 11,089 人回（構成比 11.7%、前年比 57,977 人回減、19.1%）となるなどほぼすべての国･地域が減少となった一方で､オーストラリアは 7,514 人回(同 7.9%)で前年比 1,052 人回増の 116.3%と唯一増加となった。オーストラリアからの来訪は冬季に集中しており、第１四半期だけで前年の約 1.6 倍の来訪があったことから、新型コロナウィルスの影響がなければ第４四半期での大幅な増加も期待できたかもしれない。またタイは、673 人回減の 5,949 人回で前年比 89.8%（構成比 6.3%）と、同じく第１四半期に前年の約 2.2 倍の来訪者があったため、第３四半期まででは前年の１割減程度に留まった。

なお、本町の発地別入込構成比の上位５件は、台湾 61.3%、オーストラリア 11.1%、香港 10.6%、タイ 2.8%、アメリカ 2.0%で、変わらず台湾が過半数を占める結果となった。



↑ 岩手県観光統計データより。第１～第３四半期の合計で比較

また他市町の状況については、八幡平市が第3四半期までの速報値合計で53,222人回減の33,440人回（前年比38.6%）、花巻市は30,851人回減の9,134人回（同22.8%)、平泉町は30,376人回減の5,794人回（同16.0%）と大幅な減少となっているが、同期間の本町は8,493人回減の16,601人回(前年比66.2%)で他市町程大きな減少とはならなかった。



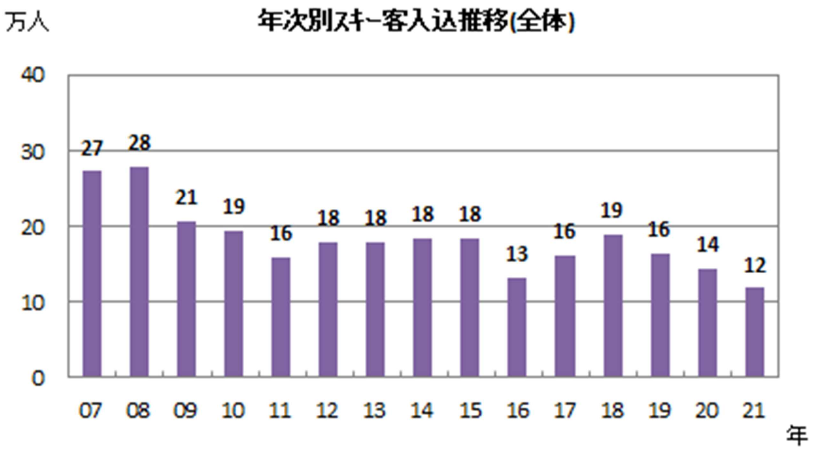
↑ 岩手県観光統計データより。第1～第3四半期の合計で比較

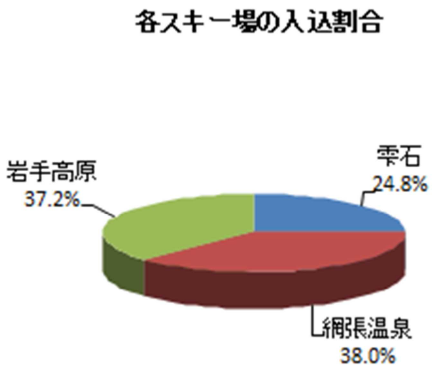
新型コロナウィルスの世界的な感染拡大により、第2四半期以降ほぼゼロとなった外国人観光客数が回復するには数年かかるとみられている。海外からの旅行者の受け入れが再開される時に向けて、数年先を見据えたコンテンツの開発や造成、情報発信など、本町の魅力づくりや発信に力を入れるべきと考える。

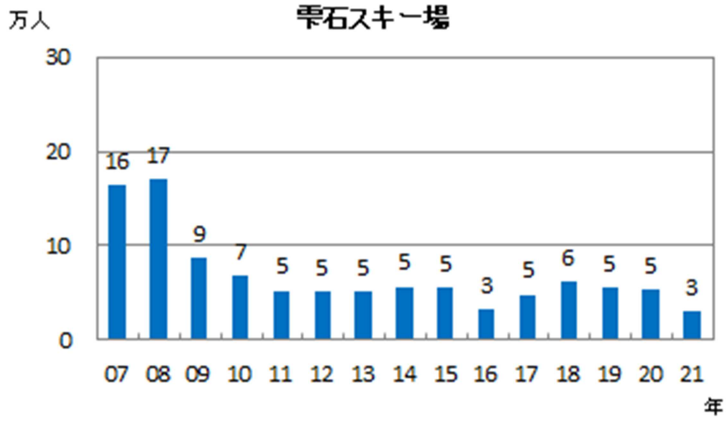
８　２０２０～２０２１シーズン・スキー客入込状況

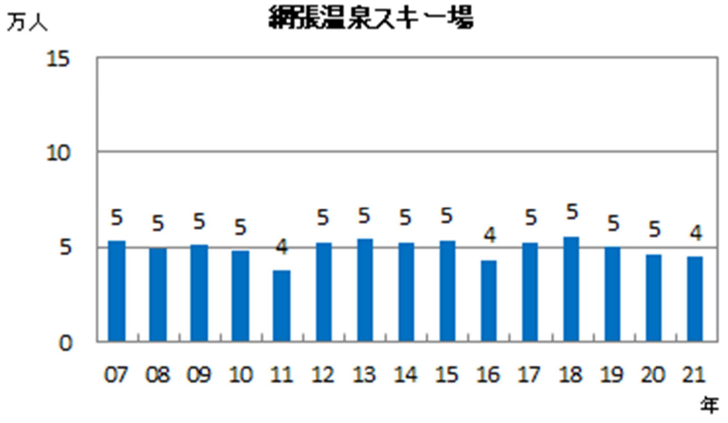
（単位：人回）

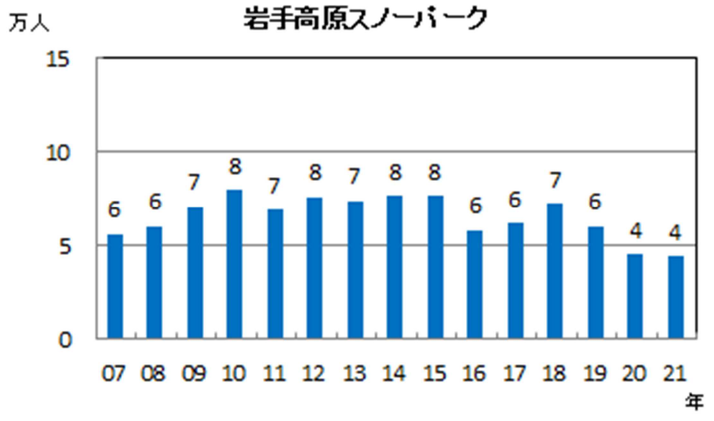
	年次	12月	1月	2月	3月	4月	計	備　考
雫石スキー場	07	17,335	43,490	59,920	41,600	660	163,005	12/15～4/1
	08	15,850	61,000	59,500	33,000		169,350	12/14～3/30
	09	16,308	24,131	23,935	21,148		85,522	12/12～3/29
	10	7,410	24,078	20,716	14,600		66,804	12/18～3/28
	11	6,005	20,004	21,440	3,855		51,304	12/18～
	12	3,728	18,293	18,577	9,600		50,198	12/22～3/20
	13	6,726	19,862	15,498	8,035		50,121	12/15～3/31
	14	7,990	17,993	18,699	10,189		54,871	12/14～3/30
	15	12,236	18,745	15,388	7,568		53,937	12/13～3/29
	16	2,994	11,489	11,011	5,498		30,992	12/23～3/27
	17	2,315	17,810	17,167	9,566		46,858	12/16～3/26
	18	7,613	22,138	21,140	9,658		60,549	12/16～3/25
	19	4,608	21,300	19,500	8,666		54,074	12/15～3/31
	20	5,400	21,740	19,020	5,720		51,880	12/21～3/29
	21	3,000	11,700	9,770	4,355		28,825	12/26～3/21
網張温泉スキー場	07	1,525	19,727	18,411	12,577	359	52,599	12/28～4/1
	08	3,955	15,404	16,110	12,815	297	48,581	12/21～4/6
	09	3,606	19,285	14,324	13,003		50,218	12/19～3/29
	10	4,553	15,904	13,502	11,104	1,841	46,904	12/23～3/28、4/3･4
	11	2,166	15,686	14,508	4,346		36,706	12/25～
	12	3,510	18,659	15,447	12,940	1,330	51,886	12/23～4/1
	13	5,833	18,406	14,405	13,026	2,012	53,682	12/15～4/7
	14	5,524	18,332	14,351	13,459		51,666	12/14～3/30
	15	7,475	17,600	15,099	11,821	1,065	53,060	12/13～4/5
	16	2,067	16,465	13,488	10,310		42,330	12/28～3/27
	17	1,602	16,327	16,565	16,565	838	51,897	12/18～3/26、4/1･2
	18	6,830	18,797	16,953	12,047	168	54,795	12/16～4/1
	19	5,279	17,275	14,409	12,047		49,010	12/15～3/31
	20	2,860	17,025	15,757	10,190		45,832	12/21～3/29
	21	2,710	16,936	13,982	10,533		44,161	12/26～3/28
岩手高原スノーパーク	07	3,468	21,560	17,919	12,000	580	55,527	12/9～4/1
	08	4,967	26,158	20,088	8,382		59,595	12/15～3/30
	09	7,585	28,378	23,491	9,693	841	69,988	12/13～4/5
	10	8,506	37,026	24,307	8,436	736	79,011	12/19～4/4
	11	6,296	32,681	25,896	3,687		68,560	12/19～
	12	7,233	34,543	22,343	9,840	1,262	75,221	12/22～4/8
	13	8,073	33,304	22,825	8,746		72,948	12/15～3/31
	14	11,274	31,006	22,090	11,128		75,498	12/14～3/30
	15	13,520	31,434	21,247	9,269		75,470	12/13～3/29
	16	5,748	26,818	18,586	6,126		57,278	12/23～3/27
	17	3,682	25,227	21,494	9,749	1,105	61,257	12/15～4/9
	18	11,574	28,418	21,634	8,995	723	71,344	12/9～4/8
	19	8,863	25,257	18,294	6,217	783	59,414	12/15～4/7
	20	4,245	21,072	14,035	4,842	262	44,456	12/15～4/5
	21	3,165	19,875	14,277	5,580	300	43,197	12/26～4/4
合計	07	22,328	84,777	96,250	66,177	1,599	271,131	
	08	24,772	102,562	95,698	54,197	297	277,526	
	09	27,499	71,794	61,750	43,844	841	205,728	
	10	20,469	77,008	58,525	34,140	2,577	192,719	
	11	14,467	68,371	61,844	11,888	0	156,570	
	12	14,471	71,495	56,367	32,380	2,592	177,305	
	13	20,632	71,572	52,728	29,807	2,012	176,751	
	14	24,788	67,331	55,140	34,776	0	182,035	
	15	33,231	67,779	51,734	28,658	1,065	182,467	
	16	10,809	54,772	43,085	21,934	0	130,600	
	17	7,599	59,364	55,226	35,880	1,943	160,012	
	18	26,017	69,353	59,727	30,700	891	186,688	
	19	18,750	63,832	52,203	26,930	783	162,498	
	20	12,505	59,837	48,812	20,752	262	142,168	
	21	8,875	48,511	38,029	20,468	300	116,183	


万人
年次別スキー客入込推移(全体)
40
30
20
10
0
27 28 21 19 16 18 18 18 18 13 16 19 16 14 12
07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21
年

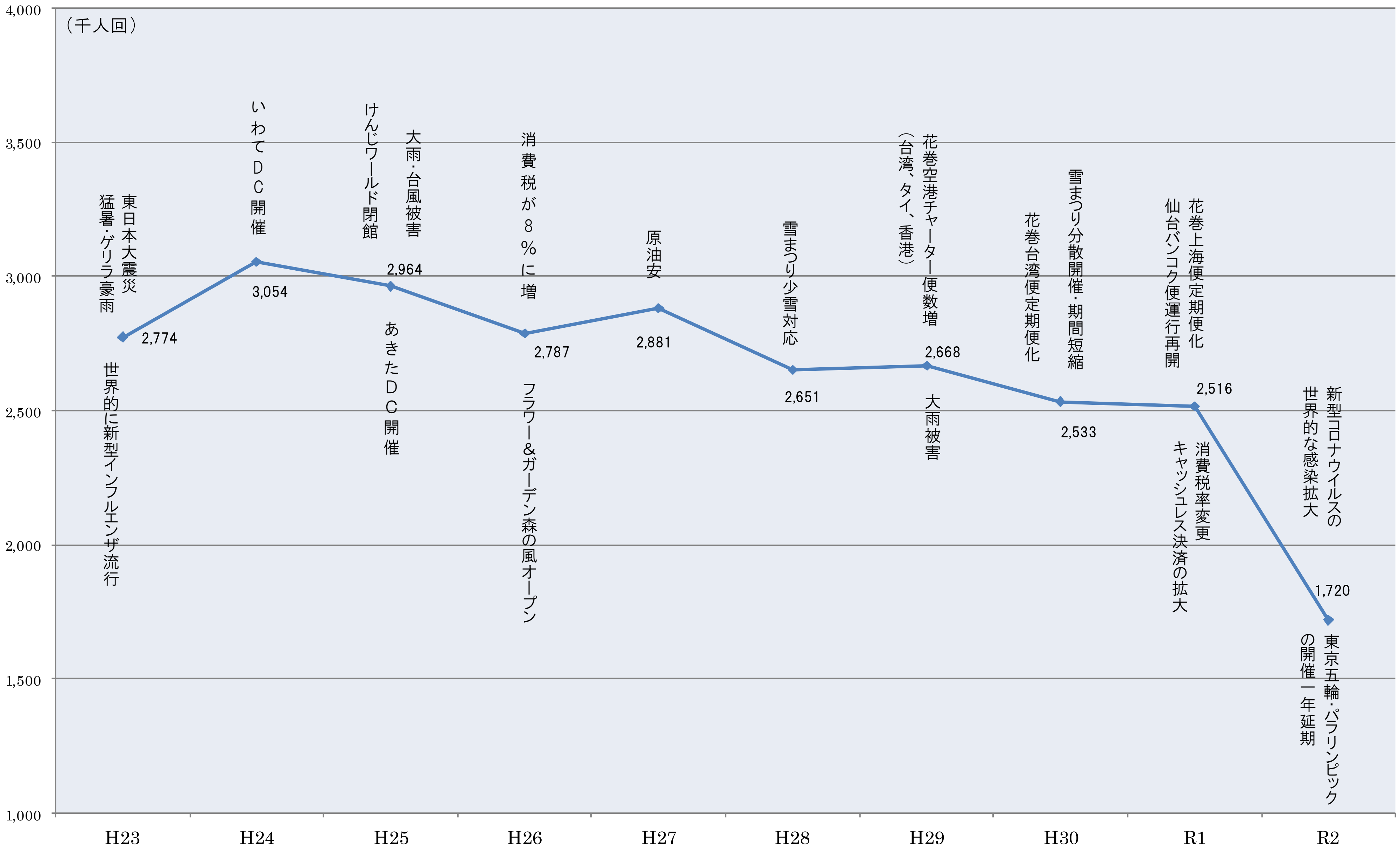
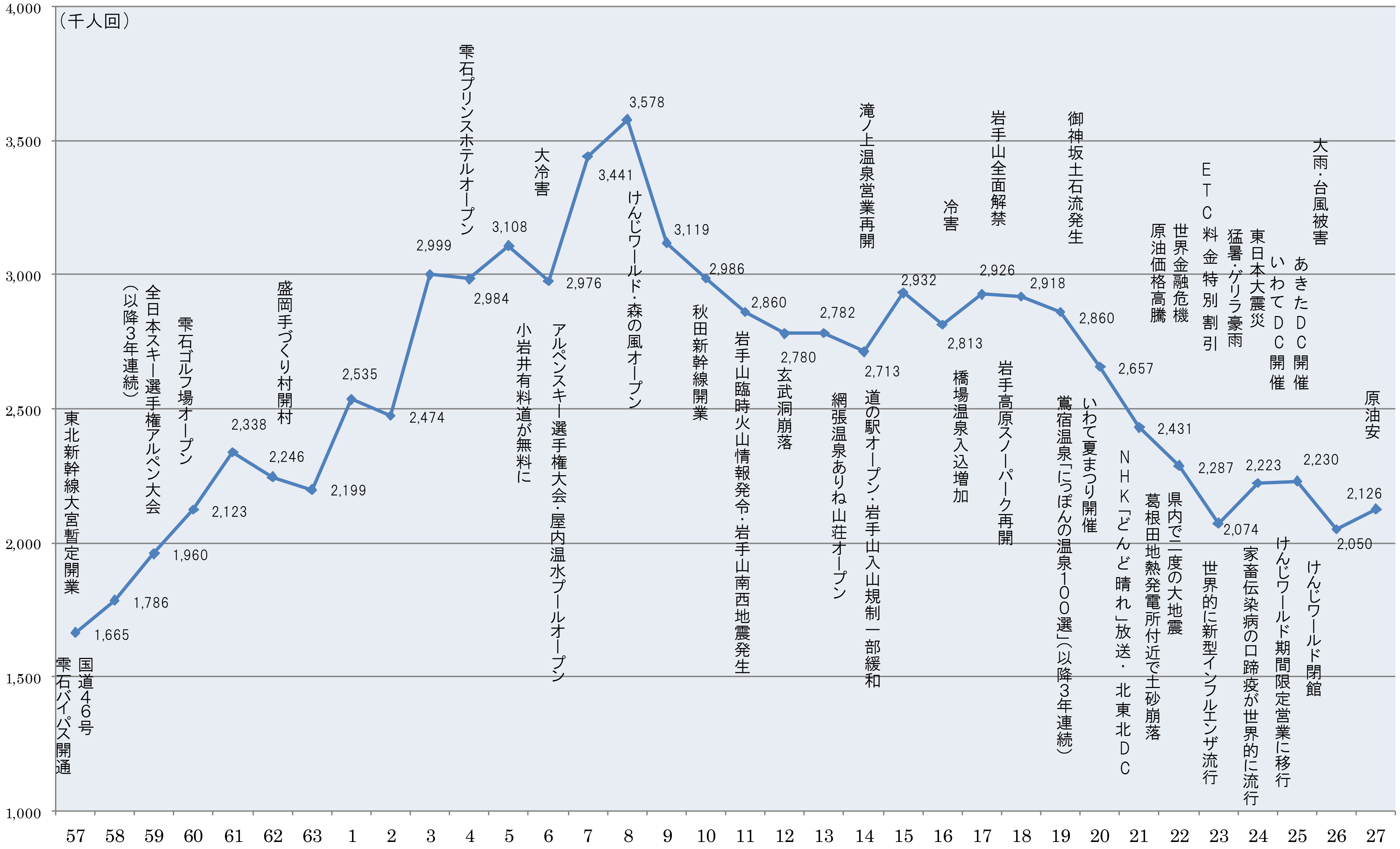

各スキー場の入込割合
雫石
24.8%
岩手高原
37.2%
網張温泉
38.0%


万人
雫石スキー場
30
20
10
0
16 17 9 7 5 5 5 5 5 3 5 6 5 5 3
07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21
年


万人
網張温泉スキー場
15
10
5
0
5 5 5 5 4 5 5 5 5 4 5 5 5 5 4
07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21
年


万人
岩手高原スノーパーク
15
10
5
0
6 6 7 8 7 8 7 8 8 6 6 7 6 4 4
07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21
年

９　雫石町観光レクリエーション客入込数の推移
H23～R2



（参考）旧基準（Ｓ57～Ｈ27まで）